夕刊 滿洲日報
十月六日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

新内親王殿下は「孝ノ宮和子」と申上ぐ
本日宮内省告示で公表

(東京六日發電)宮内省告示第三十八號

九月三十日午前六時十五分御誕生あらせられたる内親王御名を「和子」と命ぜられ「孝ノ宮」と稱せらる

昭和四年十月六日

宮内大臣 一木喜德郎

秋氣さはやかな皇宮で輝やかしき御命名の御儀
御宸筆の御名記御稱號を侍從長より恭しく御傳達

【東京六日發電】菊の秋に御健やかにも御肥立ち遊ばされた聖上陛下第三皇女様の目出度くも輝かしき御命名の御儀は、大内山の秋氣爽かな今六日天皇皇后兩陛下在す宮殿の裝ひも麗しき瑞雲立ち罩める皇居に最も嚴肅に又古雅な限りを盡して御擧行遊ばされた、皇居を渡る近侍の人の足音も今日は喜びを秘めて浮き勝ちに澁く此の中を御準備全く成つた、午前十時五十分には瀟洒な通常禮服に美々しく飾つた鈴木侍從長が白卓子一脚を置いた奧宮殿表御候の間に參伺し、勅使としての大役を宮相を經て拜受した大高壇紙三折にされた御料紙には墨痕も一際鮮かに内親王様の御名記と御稱號が各一葉宛に認めさせられてあつた、畏くも天皇陛下の御宸筆の御名記御稱號である、おろそかには相成らぬと勅使侍從長け長み謹みて菊花御紋章を白抜きにした紫袱紗包の右の御箱を宮相より捧持すると恭しく捧持して式場に充てられたる奧伺候の間に參進、河井皇后宮大夫を經て二度の大役奉仕に些かの光榮の昻奮を見せた椎竹屋女官長に授與、女官長は新皇女様の御枕邊に奉つた、御時正に秋の假晝も近き午前十一時

宮中三殿の嚴な報告祭

御父陛下から御名御稱號の宮中三殿報告の儀は同時刻神域の森閑と幽寂境にある午前十一時本多掌典次長の御祭司にて行はせられた、式部官が宮殿から拜受した新宮様の御名の寫しを恭々しく捧持して賢所に參入詰所にて掌典次長に此の旨を告げて退下すると、既に掌典等に依つて清々しく舗設された賢所には

御神燈神々しく

揺らぎ時に目出度き丸物の神饌供奠せられ宮内勅奏任各二名並びに黒田、岡本皇后宮事務官木下侍從以下侍從等參列を終つて居た斯くて神域にとどろく〳〵と響く神樂歌の中を本多掌典次長は第三皇女様の御名御稱號を祝詞に奏し終ると衣冠單姿に威儀を正した天皇陛下御代拜甘露寺侍從恭々しく神前に拜禮し次で此の日時に御除喪の皇后陛下御代拜として黒田皇后宮事務官續いて拜禮、次で參列諸員の拜禮あり皇靈殿神殿に及び同十一時再び奏せらるゝ神樂歌の中を退下御儀は滯りなく御終了になつた

御袍衣 青山御所の御苑に埋納

此の朝御命名の御儀に先立ちほの白き朝まだき五時皇后宮事務官は新皇女様の御袍衣を納めた素焼の御壺を捧き參らせて靜々と内苑門を出で、櫻紅葉の落ち敷く御苑を自動車にて坂下門より青山御所に到り寒香亭の邊りに設へられた御埋納所に御埋め參らせた、若松一本を植ゑ石標には新宮様の御名御稱號御誕生の年月日を御記し申し上げた、此の邊には御父陛下を始め奉り秩父、高松宮、澄宮、照宮夫に故久宮様の御袍衣も納められてある、御苑を渡る朝風に露の數かる霄澁き中を事務官は宮城に歸つた

神宮遷宮畫報(二日)
(上)川原の大祓式
(下)濱口首相の正式參拜

古式に則りて御浴湯を遊ばさる
森嚴なる讀書鳴弦

午前九時新皇女様は晴れの御命名を受けさせらるべく古式に則り浴湯を遊ばされた、宮中大奧浴殿に當てさせられた皇子の間浴殿は中央に檜の香かぐわしく漾ふ大盥を置かれ、なみ〳〵と注がれた白湯は仄々と靄の如く殿内に立ち罩めて

瑞氣和やかに

滿ち滿つ平安の昔の御儀に據る大役を仰せつけられた光榮の諸役、讀書の三上參大博士、同控落合爲誠氏は衣冠單の裝束にて浴殿の欄外に候し聲高らかに讀み上げ新宮様の文運を壽ぎ奉れば、白木七五三の紅白の籐巻いた大弓を執つた細川立興子大給近孝子、同控本多正復子、清水谷實英伯も御殿近く候した、此の時皇太后陛下から賜つた純白の練羽二重の清々しき御産衣を召させられた最と健やかな皇女様は山崎女官、梅林寺、阪田兩助産婦の御介添で浴殿に入らせ給ふ、此の時神秘的な「オウー」の掛聲も勇ましく惡魔退散の意を罩めた大弓の弦はゆたかに絞られて放たれ放たれする事二度、神秘的な雰囲氣は宮殿内に充ち渡り森嚴裡に十時半浴湯の儀を終えさせられたのであつた、新宮様の御命名の儀も滯はりなく御終了になつたので、六日午前十一時半杉圖書頭は一木宮相と共に皇統譜中皇族譜に御名並びに御稱號を御登載御署名申し上げた

日曜閑話 フランスの新聞紙
ベルリン大學 田畑爲彦

(一)

現在パリーで發行されてゐる「ガゼット・ド・フランス」は十七世紀の初めヴオルテール・ディドロ・ダランベール・ミラボーらが記者となつて創刊された最も古い新聞である。「デバ」も一八九八年に現れた權威ある新聞である。其後多數の新聞が現れたがマラーのアミ・ド・プープル、バブーフのレゼ・ゴーデユーランのコルドリエ等は其の主なるものである。また一八四八年の革命にはラマルチンプールドン・アンフアンタン等の記者がゐたが、その中でも一代の文豪ビクトル・ユーゴーあり、また經濟學者ジラルダンが「プレツス」新聞を創刊し、テオヒル・ゴチエも亦その記者であり、またフイガロもル・タンもその記者であり、同時に「デバ」の記者であつた。一八九〇年、大衆の新聞が現れて新聞界の革命とまで稱せられた、ルソーのル・ジュルナールは専門の學者や政治家、操觚界の權威者などに執筆を依頼し一段と高い位置に新聞紙を置くことに努めたのである。ル・マタン紙も同樣の方針と計畫とを立て、フランス新聞界の兩雄であつた。

(二)

ル・マタンとル・ジュルナールとは共に現在發行部數約二百五十萬前後、前者は主に小、中産階級に、後者は學究的な色彩を多分に備へ上層階級に讀まれる。この外に特に下層民に愛讀されるプチ・ジュルナーとプチ・パリジアンは共に三百萬を上下し、大なる力を持つものである。特にプチ・パリジアンは、パリーを訪ふ人の一度は手にせねばならん讀み物であらう。夕刊新聞の好一對としてル・タンとジュルナール・デバがある。前者は發行部數八十萬と稱せられ、前者は舊教派、後者は新教派的色彩だとでも稱することが出來るであらう「フイガロとエコー・ド・パリー」とは共に愛國的、乃至保守派に屬する「ゴーロア」は王黨派の機關紙、ル・ラジカルは急進派でありレプユブリツク・フランセーズは進歩黨(ポアンカレーらの)のもので、アクジョンは獨立社會黨、ユマニテは聯合社會黨、ランテルンは僧侶を嫌ひ、リブル・パロールはカトリツク教派でユダヤ人を嫌ふ點で特色がある。このほかパリ・ミジやランフオルマシヨン、アントランジアン等々があり、またユマニテなどの小新聞もある。英字紙としては英のデーリー・メールと米の紐育ヘラルドおよびシカゴ・トリビユーンは共にパリ版である。

(三)

由來、フランス歴代の政治家には、新聞記者出身が非常に多い。クレマンソーがラ・ジユスチースを創刊し、ピジヨン(クレマンソー内閣の外務大臣)がそれに鑑筆の筆を揮ひ、前の陸軍大臣ミルランや前の首相ヴイヴイアニらをも悉く部下を集めた。その後クレマンソーの失脚で一時廢刊、約十年を經て再びオーロールの主筆として彼の有名なドレフユース事件で正々堂々の筆陣を張つた。前首相ブリアンおよび前勞働大臣マルヴイーを始め一代の文豪ゾラもこの新聞の記者であつた。オーロールはその當時の思想界の重鎭となつてゐた。クレマンソーが當時の大統領ボアンカレーと政見を異にするや、新たにロンム・リーヴルを(自由の人)起し、歐洲大戰中この新聞を政府當局の檢閲が餘りに嚴酷なのに憤慨し今度はロム・アンシエーネ(束縛されたる人)と改題し。ボアンカレー内閣に反抗を試み、政府攻撃の論陣をなした。クレマンソーが再び首相となつたのでロム・リーヴルと改稱された。

更に新聞記者で政治家なるジョーレスは「プチツト・レピユブリツク」の主筆で、聯合社會黨を組織するに至つてその首領となりユマニテを創刊した。ジョーレスはもと〳〵哲學者でありソルボンヌ大學の哲學講座に立つてゐたことがある。而して彼はユマニテを創刊して間もなく政敵の毒手に斃つて暗殺された。彼に代りルノーデルとアルベル・トーマの兩氏が主宰することとはなつた。この外にエルヴエはヴイクトアールを起し前外務大臣ピジヨンはプチ・パリジアンに據り共に言論界に重きをなした。

パリー講和會議において嶄然頭角を現はしたタルジユーまた新聞記者として成功の基礎を作つた。氏はル・タンの外交論文を執筆し歐洲大戰前に代議士として政治界の第一歩を辿り、渡米特使として米佛親善に努力し、米國をして歐洲大戰に參加せしむるに至つたのである。彼はパリー講和會議に佛國全權の一人として、實際上の講和條件の一切をも起草した地位に置かれた、ル・ジュルナールの軍事通信員として日露戰役當時、奉天で我軍に捕はれ、日本の人情、風俗を通信して名を知られたノードー歐洲大戰に軍事記者としてル・タンに其麗筆を揮つたピエール・ミルおよびプチ・パリジアンに露國革命の内狀を通信して耳目を聳動さしたクロード・アーネらは、その主なる人々であらう。

綴りに特筆したいことは、フランス新聞の特長としてゐることは一般に社説よりも個人の署名論文が遙かに多く、また實際的にも社會全般から歡迎されてゐる、即ち社本位でなくして、新聞記者の人物本位になつてゐるのである、從つて大記者を有する場合は、その署名の論文によつて世論を動かせる故に、之を有せざる新聞は當然勢力が振はないのである。

松田拓相の製鐵所視察
今朝多數出迎裡に着鞍

【鞍山特電六日發】松田拓相一行は千秋製鐵所長、林地方事務所長の案内にて六日午前九時十九分着列車にて官民有志、青年團、大分縣人會の出迎へを受けて來鞍した驛貴賓室において加藤實業協會長矢澤中學校長、日向小學校長、岡田守備隊長、林地方事務所長、山崎地方委員、堀不動産信託會社專務、太田瓦斯支店長、坂本輸入組合理事らの各代表者の挨拶を受け自動車にて製鐵所視察に向つた

今夜着連
七日の夕刻に歡迎茶話會

滿鮮視察の途次本夜八時半の列車で來連する松田拓務大臣の歡迎茶話會を田中民政署長、石本市長、大分縣人會其の他の發起にて七日午後五時半よりヤマトホテルにおいて開催することになつたので、一般縣人希望者は縣人會若しくは市役所庶務係まで申込まれたいと會費二圓、當日會場に於て申込まれるも可

撫順地方委員
當選した人々

【撫順特電六日發】地方委員選擧は五日午後十一時開票を終り左記の人々當選

得票	氏名
三六二	伊東熊次郎
三三三	岡本象松
二九九	寺西奎之
二二七	坂本吉三郎
二一四	蜂谷文平
二〇六	藤田
二〇五	古賀初市
一八六	小池譲三
同	飯村憲吾
一八一	切山
一七三	磯端宗次郎
一六九	土方義止
一六五	西川淸兵衛
一四九	後藤愛助
一四一	關
同	山本可彪
一一五	王

の七名である

達來諾爾方面で露支兩軍又も衝突
露西亞兵二十餘名捕虜となる 内に妙齡の美人二名

【滿洲里五日發電】昨夜達來諾爾八十粁附近方面で露支兩軍又復衝突し、支那軍の爲めに捕虜となつたロシア兵二十名(内二名は妙齡の美人)が護送されて來たが、露軍の内には多數の女子義勇兵あり男敵に活動してゐると

周龍光氏
六日に着奉

【奉天特電六日發】周龍光氏は本六日着奉の豫定であるが、來奉の目的は學良氏と對露問題打合せの爲めかたぐ目下來奉中の顧維鈞氏の動靜調査の爲めであると

新しい排日材料に
鐵嶺事件調査

【北平五日發電】周龍光氏の奉天行の目的が鐵嶺事件の眞相調査に在る事は周氏自身の明言せる處だが、今や日支條約交渉開始されんとする際アジア局長たる周氏が進んで調査の衝に當るのは條約交渉進展の上に日本牽制の一材料たらしめんとするもので、王正廷氏は相當の用意を以て周氏に嚴密なる調査を命じたものと傳へられる、而して本事件は反日論者に好題目を提供し濟南事件解決の今日最も新らしき排日宣傳材料として既にぼつ〳〵各地に現はれ出した模様である

租稅收入減少
三千餘萬圓

【東京六日發電】明年度歳入見積りに關し大藏省主税局に於ては五日午後二時より會議を開き精細なる調査を遂げたが、租稅收入は本年度豫算八億九千二百萬圓にして三千餘萬圓の減收は免れぬ見込みであると云ふ、尙最後の決定は本月末となる筈である

人事

▲中華基督教青年會觀光團(一行二十一名)六日午前十一時出帆の榊丸にて上海へ

天氣豫報

七日(曇り)驟雨模樣後晴れ北西の風
日出五時五四分日沒五時二九分
滿潮前零時三〇分後零時四五分
干潮前六時五五分後六時三五分

皇大神宮遷御の大儀 けふ御滯りなく御終了
外宮遷御翌日の儀を以つて 森嚴、崇高を極む

【宇治山田六日發電】外宮遷御の翌日の御儀は本日午前六時大御饌奉奠の儀を初めとして新宮の御前に嚴かに執り行はれた、早朝三條西大宮司以下神官奉仕して新宮に海の幸、山の幸を供進し續いて午前十時奉幣の儀が行はれた、第一鼓の合圖によつて前日と同じく東帶に明衣を着け木綿鬘又は木綿襷した久邇祭主宮、三條西大宮司、熊谷少宮司以下神官百六十餘名及び勅使九條掌典長以下は神宮齋館の前庭に參集、第二鼓で參進の列をとゝのへ續いて第三鼓を合圖に先づ九條掌典長は奉納の幣帛を奉じて參進、祭主宮以下神官之に從ひ、第二鳥居外にて大麻御鹽に依り

清めの儀あり、

玉串行事所に於て幣帛を辛櫃より高案に移し、勅使以下は太玉串二枝を執つて進み、幣帛の案は權禰宜が之を舁ついで內玉垣御門前の正中に安んじ諸員は中重の版に着く、かくて勅使は進んで同御門前に御祭文を奏し太玉串奏奠の儀あつて後權禰宜は再び案を舁ついで內院の東寶殿の御階下に据え祭主以下同じく內院に參入東寶殿の前に列立されゝば、禰宜東寶殿の御戸を開き幣帛を權禰宜より受けて之を殿內に奉安し御戸を閉ぢて諸員中重の版に退き、大宮司は御鑰に封を附けて辛櫃に納めて奉幣の儀を畢り一同八度奉拜の後退出、この時板垣御門前に整列した儀仗兵は敬禮のラッパを吹奏し諸員は更に多賀宮を遙拜して退下したが、勅使以下並に祭主、大宮司、少宮司、禰宜二人、權禰宜三人、宮掌二人は五丈殿に於て饗膳の儀を行ひ十二時全く御儀を畢へた

古物渡の御儀
三條西大宮司ら奉仕

次いで午後二時三條西大宮司以下神官奉仕して古物渡の儀が行はれ、古殿に奉納してある幣帛御神寶を新宮の西寶殿に移し奉りかくて夕刻には新宮內玉垣御門前の神樂舍にて御神樂及び秘曲奉奏の儀が行はれ勅使祭主以下參列して、これを以て外宮遷宮の御儀は芽出度く終了を告げさせられる

けふの仇し雨 ……◇常盤橋にてうつす◇

羅馬尼內相 狙撃さる
被疑者一名捕ふ

【ブカレスト五日發電】ルーマニア內相アレキサンダー、ブアソーデ、ヴオイヴオダ氏は本日午後三時半自動車上にて狙撃を受け彈丸は窓硝子を粉碎したが內相を始め車內の者は皆無事であつた、暗殺計畫者と目せらるゝ者一名は直ちに捉へられたが右はゴルゲンベルグと云ひヤッシー地方出の男である

伊太利皇儲 御婚儀
明年二月に

【ブラッセル五日發電】ベルギー皇帝の第三皇女マリージオーベルト殿下との御婚儀は來年二月を以て擧行はせらるべしと拜承す

田中男追悼會
きのふ莊嚴に

故田中義一男追悼會は大連防長會並に沙河口山口縣人會、在鄕軍人會主催のもとに五日午後五時半から若草山西本願寺において執行、參列者百餘名に達し僧侶の讀經についで防長會及び山口縣人會代表田邊滿鐵理事、在鄕軍人會代表大連分會長岩井勘六氏、新聞關係者代表としての津上善七氏その他の弔詞朗讀あり、一同燒香して同七時莊嚴裡に閉會した

帝展出品總數 八千廿點に達す
愈よ十六日から開催

【東京六日發電】來る十六日より開催の第十回帝國美術院展覽會の出品搬入受付は五日夜十二時締切つたが各部の點數は一部日本畫二千百二十點、二部洋畫四千四百三十點、三部彫塑三百二十點、四部美術工藝千百五十點、總計八千二十點の多數である、七日より各部とも鑑査を開始し入選發表は九日(彫塑)十日(美術工藝)十一日(洋畫)十二日(日本畫)である

駐露英大使內定

【ロンドン五日發電】英露國交恢復につきモスクワ駐在英國大使としてケンウオーシー氏を任命する事に內定した

電車の衝突
降雨でブレーキ利かず けさ朝日廣場において 三名負傷す

六日午前七時四十五分ごろ大連朝日廣場に於て中央公園に向つて進行して來た五號系統(一〇八號)電車が同廣場停留場で停車すべきところ雨のためブレーキをかけても停車せず惰力のため約五米突も前方に辷り一號系統軌道に車體前部を突き出して停車した爲め寺兒溝に向け進行して來た一號系統(二〇七號)電車に側面衝突し、五號系統電車の車掌臺に乗つてゐた信濃町一六二星出かた車掌作田統治(二〇)はソレが爲めに刎飛ばされて左耳および頬と前額部等數ヶ所に治療一週間を要する打撲裂傷を負ひ、一號系統電車に乗つてゐた聖德街三丁目一七五眞邊かたペンキ職芝光世(二一)は右前額部ほか數ヶ所に治療五日間を要する打撲傷、同沙河口劉家屯ペンキ職張得响(三一)は前額部その他に治療一週間を要する打撲裂傷を負ふた、なほこれがため車體を破損し五號系統電車は約六十圓、一號系統電車は約百圓の各損害を蒙つた

又もや支那部落民 皇姑屯で鮮農毆打
剰へ公安局に拉致せんと企つ、我警官隊現場へ急行

【奉天特電六日發】最近支那人と鮮人との衝突事件の絶へ間ない折柄又もや五日午後五時ごろ皇姑屯泰平道部落に於て鮮農許祺(四三)は支那部落民に毆打され重傷を負はされ剰つさへ公安局に拉致されんとせる事件あり、これがため領事館警察から警官オードバイによつて現場に急行し該鮮人を漸く取り返しなほ加害者を引致目下取調中

わが聯合少年團 積善大演習
けふ東京全市に亘つて

【東京六日發電】日本聯合少年團では今回文部省の社會教育總動員の趣旨により本六日積善大演習を擧行した、即ち東京市少年團中から選抜の二百名は今朝八時半九段大村銅像前に集合、小橋文相代理下村局長の訓示を受けたのち靖國神社に參拜し直ちに積善演習に取掛つた、その任務は

第一班 鐵道奉仕隊、兩國、飯田町、上野等に行き地方から上京した人の案內、荷物運搬をする

第二班 市內巡邏隊、市內を巡邏し外症の症病者を手當し動植物愛護を爲す

第三班 自轉車清掃隊、自轉車で神社佛閣に行き其處を掃除する

第四班 特別隊、堀切市長の命で特別任務につく

等でその他年少團員は市內各公園に出掛け入園者の性別及び員數等の調査を行つた

我練習艦隊 紐育着
市長主催の觀迎宴に臨む

【ニューヨーク五日發電】野村海軍中將の率ゆる日本練習艦隊磐手淺間の兩艦は四日午後當港に入港した、二艦はグバナーアイランド通過の節二十一發の皇禮砲を放しつゝ港內に進みノースクーバーに投錨した、當地駐在內山總領事は野村中將に歡迎の辭を述べた、兩艦の幹部諸將校は本日市公會堂に於ける市長主催の歡迎宴に臨み合衆國第三艦隊司令長官ルイス、ドデティアー司令官を訪問する豫定で、尚八日には當地各所を見物しウエスポイントの陸軍士官學校を見學する筈である

女を目方で競賣 野蠻なアフガン國
デブは三百圓位で羽が生え 細いのは二十圓位が關の山

◇…アマヌラカーンを追拂つて自ら皇位に即いた新王ハビブラ・カーン(一名はバチヤ・サカオ)は前身が水汲男であつたと噂されるだけに素行も修らず人民の間にサッパリ德望がない、殊に貧しい農民から容赦なく租税を取立て男子は强制的に軍隊に召集されるなどの理由から怨嗟の聲が各方面から起る始末、近頃はさすがに無鐵砲のハビブラ王もこの點に氣がついたと見えて旺に農民の氣嫌取りを始めた。

◇…その一つは人民のお祭り騷ぎを大に奬勵したことである、現在首都カブールを始め各地では無禮講のカニバルめいた騷ぎを毎週一回位の割でやつてゐるが最近カブールでハビブラ軍のハザラ族征服凱旋祝ひをやつた時の催しは野蠻とも何とも文明の今日他國では見られぬ程度の眞に振つたものであつた。

◇…それはハザラ族を征服した際生捕つて來た妙齡の處女二百六十人の競賣を行つたことである、これはバチヤ・サカオ一流の妙案でこれに依つて人民を喜ばせ同時に貧しい政府の財政を多少とも潤すことが出來た。この競賣で最も賣口のよかつたのは肥つた美人……それは元來アフガン人の趣味として痩身柳腰の女性を悦ばず寧ろデブ君に近い女性を歡迎するからである。

◇…だからその美人競賣市に於ても二十貫以上のデブさんになると三百圓位で羽が生えて飛ぶやうな賣行を示したが細いのになると高々二十圓位が關の山、それで國庫の儲けが二萬四千圓とあつてハビブラ王はホクホクもの。日本で賣口の乏しいデブ婦人は須らくアフガンに移住すべしである。

◇…因にハザラ族はアフガンの西部地域に居住する蒙古族の一種で人口六十萬餘、バチヤ・サカオの皇位篡奪には最初から大に反對するものとして知られてゐた(アフガニスタン郵信)

あゝ無情、けふの雨 折角の催物お流れ
アテが外れ待構へた人々大落膽 一日中降り續かう

◇……けふの日曜に心なしか秋雨しと〳〵と降り續く、二三日前までは秋の日にしては少し暑過ぎると思つてゐたが急に冷出した「くつきり晴れた秋空の下、けふこそ吾れ等が日」と待ち構へてゐた人々はみんながつかり、全滿陸上選手大會を除いては柳樹屯遠足會も小學校の各運動會、さては家族打ち揃つての郊外散策等々はオジヤン。

◇……秋雨に一入のわびしさを感じさせる。さても氣紛れな日和つくりの秋空よ。さてけふのこの冷氣、この雨について大連觀測所では

今日一日中は小雨を交へた曇り空です、明日も亦餘りよくありません、まづ曇り勝ちの小晴れとなればいゝ方です、しかし低氣壓も東へ出まして、餘波だけですから大したことはありません、しかし一雨毎に寒くなつてゆきます。

珍魚展覽會

大阪教育品研究會の大村氏は來る八、九の兩日午前八時から午後五時にかけて市社會館に於て實物鯢ムササビ等珍しい研究品を陳列して展覽に供すと觀覽無料一般會費十錢

詐欺突出さる

大連千代田町一二双盛印刷所內無職孔昭正(二一)はこの九月初めごろ北大山通り一三正和號內趙英明かたに到り趙に對し共同で商賣すべく約束し資金として金五十圓を出資せしめたが、孔は該金を受け取るや間もなく姿を晦ましたので、趙は心當りを搜索中五日午後一時千代田町で孔と出會はしたので取押への上詐欺犯人として大連署に突き出した

北落家のおめでた

外海洋行和田緒三郎氏長女エツ子孃は大連神明高女出の才媛であるが、今度田淵紋次郎氏夫妻の媒酌により江商株式會社青島支店在勤北落李三氏と婚約成り來る十一日大連神社に於て擧式、午後五時より美濃町湖月に於て披露宴を張る

コドモページ

童話　愛の力(四)

武藤一枝

その後で先生は、熱い頭を冷しながら、今のことを考へて居りました。

「あゝ、悪かつた。あんなに叱つて、濟まない事をした」先生は、大へん後悔して、明日でも、俊夫にあやまらうと思ひました。

×

俊夫は夢中で家に歸つて來ましたが、ふと氣がついて見ると、學校を出た時、持つて出た、手工箱がありません。あゝ、あれを無くしたら……。俊夫は氣絶する程驚き悲しみました。きつと電車から降りるとき置いて來たのだ。あゝ、どうしやう、どうしやう。先生が買つて下さつたものを。どうして僕はこんなに馬鹿なんだらう。

俊夫は、餘りの悲しさに、何も彼も忘れて夕暮まで泣いて居ましたが、何氣なしに、戸外へ出て、あてもなく歩いて居りました。その中に俊夫はいつのまにか、賑やかな町の角に立つてゐるのに氣がつきました。俊夫は、涙で曇つた眼に虹の様に見える、夜の町の灯をじつとながめて立つて居ました。

「おい。君どうしたの?」突然、誰かゞ呼びかける聲に、ハッと氣がついた俊夫は聲の方を見上げますと、ロイド眼鏡をかけた學生らしい様子の少年が二人立つて居ます。

俊夫は默つて居ますと、二人は

「ねえ、君、そんなに、つゝ立つてたつて仕様がないや。おや、君××小學だねえ、やあ、それぢや僕らが、もと居た學校だ、丁度いゝ。友達にならう。ね、さあお出で」と誘ひます。

「何か困る事があるなら、きつと僕らが助けるよ、さあ一緒に來給へ」と代る〲親切そうに誘ふので俊夫は、煙に巻かれて、ぼんやりしてゐると、中學生たちは俊夫の手を引いて歩き出すのです。その中に三人は或る活動寫眞に入りました。俊夫は二人に手を引かれてゐるので、逃げる事も出來ず、大分おそくなつてから、外へ出ました。二人は一緒に活動を見て、俊夫の、住んでゐる所や名前を聞いて、最後に俊夫の心配してゐるわけをたづね

「では、明日の晩、今の活動寫眞館の前に來てゐ給へ。僕らが、その三圓八十錢の手工道具を買つて上げるからね、きつとだよ。ナニ學校など一日ぐらゐ休んでもいゝさ」と言ひました。俊夫は、何だか心配になつて、胸をどき〱させて歸つて來ました。

そして、その夜、俊夫は床の中で考へましたが、どうも自分が今晩した事は惡い様だつた。學校など一日も休んでは吉田先生に濟まない。あれを無くした事も先生に話してあやまらうと決心しました。

ニドメノ　大チヤンノタンケン(114)

ハルミチ作　ジラウ書

クワイチユウデントウノ・ヒカリハ　コヤノ　イリクチヲ　アカルク　テラシマシタ。ソコニハ　ヒトリノ　ドジンガ　タツテ　キマシタ・ソシテ　ソノ　ドジンノ　ヒタヒ　カラハ　チガ　ナガレテヰマシタ。」

大チヤンハ　ギヨツトシテ　オモハズ　ウシロニ　サガリマシタ。オヂサンモ　ビツクリシタラシク　テツパウノ　ヒキガネニ　テヲ　カケマシタ。ソノトキ　ドジンハ　バタリト　タフレタヤウスデス。」

大チヤンハ　フシギニオモツテ　モウ一ド　クワイチユウデントウデ　テラシテミルト　ドジンハ　コヤノ　イリクチニ　タフレテ　クルシサウニ　ウナツテヰマス。オヂサンハ　ツカツカト　ソバニ　チカヅキマシタ。」

日本橋小學校の創立二十周年記念式のあつた日に行はれた聯遊會の曾我廼家劇(上)と亡き職員兒童の慰靈祭(下)

教育　兒童遊園と　そのプラン……(一)

關東廳體育研究所主事　山本壽喜太

兒童遊園を設けよと云ふ叫びは、現代に於ける市民一般の輿論である。私は茲に本紙を借りて、其設計について現時如何なる風に考へられてゐるかを御紹介したいと思ひます

一、兒童遊園の概念

設計を述べんとするに當つて、其意義とか目的と云つた樣な概念について述べることは一見無用のことの様であるが、如何なる概念をもつて兒童遊園を見るかと云ふことは直ちに其設計の上に露はれて來るので、簡單にこの點に觸れ次いで其設計を述べることとしたい。

兒童遊園とは何ぞや!と云ふことは時代と所とによつて幾分其意義と內容とを異にするであらうが、現代都市の立場から見れば「兒童をして非衛生的にして危險なる雜沓の地域より逃れしめ、其の心身の發育に必要なる「遊び」を總ての兒童に自由平等に營ましめむがために施設せられたる土地であると云ふ風に見られてゐる樣である」

名稱は我國では多く兒童の遊園と呼ばれてゐるが、近年體育遊園、兒(幼)童運動場、幼童遊戲場と云ふ様な名稱も現はれるに至つた。アメリカでは母性や乳兒のためにしたこの種の施設に對して、マザース、エンド、ベビース、プレーグラウンドと云ふ言葉を使ひ、十歳以下の幼年者に對してはチルドレンス、プレーグラウンドと稱して居り、十歳以上十四五歳位のもの、使用するものについては、ボイス(ガールス)プレー、グラウンドと云ふ風にプレーグラウンドと呼んでゐる。

名稱は遊園と稱するも、運動場又は遊戲場と呼ぶも一向差支えなく、又公園課などに於て公衆を引きつけるための公園の一部分としての兒童遊園であつても兒童保護事業として公園以外に設けられたる兒童遊園であつても、近代都市の密集生活に基因して子供の遊び場がなくなつたから(或はなくなることゝ見越して)或は新都市に最初より必要として造つたものにしても)安全にして自由に伸び〱と遊べる遊び場所と、遊びを營ましめむがために設けられた兒童のための一種の運動である。

遊びとは何ぞや。兒童遊園の主目的が兒童に遊びを營ましむるにありとすれば、遊び(プレー)とは如何なるものかと云ふ事、即ち遊びの概念を明らかにしておく事が又遊園の概念を明瞭ならしめる上に必要となつて來る譯である。遊びの概念を明らかにせむがためには、其起原、特質、教育との關係、それに包含さるゝ活動範圍等種々の點に觸れなければならぬが茲には只遊園の概念を明らかならしめる意味だけに於て取扱つて見たい。

遊びについては古來幾多の哲學者、心理學者によつて種々の研究が發表されてゐるが、現代に於てはギユーリツク氏の研究に多く信が置かれてある樣である氏に從へば「遊戲とは他から強いられたものでなく、吾人が精神自體の滿足を求めむがためになされるところのものである」即ち自ら欲求したる自發活動にして、この內に自己を表現するものである。其場合プレーヤーの有する理想と其環境の如何とは、其品性を善くもすれば惡しくもすると云ふ品性に對する強き形成力を有し、其方極めて強く如何なる困難の條件の下に於ても之を抑止する事は不可能である。其範圍亦廣く嬰兒より老年に至り、國の文野を分つことなしである。其特性即ち遊戲精神は「吾れを忘れしむる熱烈さ」であり、其精神こそは世の仕事を樂々となさしめ、又高き藝術的完成も、偉大なる發明もこの精神に於てなされるものであると見なされてゐる。斯くて自然は豐かなる遊びを兒童に與へて、其心身の發育を助長してゐるのである。實に兒童生活の大部分は遊びであり、遊びは其生活である。かつては遊びを以て惡戲をなし、時間の浪費と見なしたが、現代に於ては家庭でも學校でも如何に良く子供を遊ばしめるかと云ふ點に、其保護教養の眼を向けなくてはならなくなつて來る。

童謡　あかしや

大廣場小學校三男　熊井義彦

すゞしい秋の
風がふく
うらのあかしや
大ゆれだ
ひら〱と
葉がおちる
今にはだかに
なるでせう
白いきれいな
あの花も
又來年
さいてくる
いやな毛虫が
糸ひいて
風にふかれて
ぶうらんこ
うつかり下に
いつたなら
チクリと毛虫に
さゝれます
ほんとにあかしや
あぶないな

白墨の粉

▲大連日本橋小學校では十月五日の午前九時から創立二十周年の榮ある記念式を擧げ正午にはかあいゝ子供達の樂しい聯遊會が開かれ面白い餘興などがあつたが此の喜びの日にも涙の一場面があつた▲それはかうした樂しい日にも遇はず懐しい學び會を捨てなつかしいお友だちとわかれて花の蕾のまゝ淋しく此の世を去つて行つた小さな魂のための慰靈祭である▲祭壇は運動場の一隅に設けられた。そして此の日祭壇に祭られた魂の數は學校の歷史が古いだけに七十八名といふ多數であつた▲これらの死亡兒童について同校の記錄をしらべて見ると、一番死亡者の多かつたのは猩紅熱の流行した大正三四年と流感の猖獗を極めた大正七八年とで之を月によつて見ると十一月十二月といふ滿洲の最も寒い時節が案外少くて時候の最もよい節の五六が非常に多いといふことである

新刊教育書紹介

▲理科教育(十月號)　地質鑛物雜講、機關車の話、電燈を發明した、エディソン翁、魚の色と斑紋、その他研究、理科少年圖、書報等(四十錢、東京市小石川區雜司ケ谷町八七理科教育研究會)

▲學校美術(十月號)　眞正圖書の時代來る、歐米の美術教育テーブ書の描き方、ひねり人形の技法、幼年圖書教育その他(三十錢東京市下谷區上根岸學校美術協會)

平安異香（131）

葉多默太郎 作
中一彌 畫

鵜を賣る男（二二）

捕繩はもとより一條や二條ではない。周圍八方から投げられる捕繩二三十條、それが、手繰こんでは投げ、手繰つては投げするので息をつく遑もない。

いかに夢之助に超人のやうな神技と精力があるといへども、八面六臂の怪物でない以上なやまされないわけにはゆかなかつた。

一口の太刀さへあれば――であるが、棒では繩を斷ち放すことが出來ない。で、この時夢之助のとつた手段は、敵の捕繩の分銅を攫み、これを巧に操つて雨と襲ひかゝる捕繩を敵の捕繩に絡ませるのだつたが、捕繩の數には限りがないので夢之助は苦戰である。

漸く疲勞の色が濃くなつて來た。

汗が、目に滲れ入るのに困つてゐるやうだつた。もうよからう――と源八郎は思ふ。

ずつと進んで、捕棒を構へた前陣の輪の中にまじつてじつと夢之助を見た。

そして左右の配下に、

「おい」

といふ、目は夢之助につけたまゝだ。

「前へ進め、一足で打込める所へまで出ろ。わしが足搦みを投げるから同時に押へてしまふのだ」

四五人が棒を捨てゝ、夢之助の背後へ這ふやうにして忍び寄る。

源八郎は捕繩の防ぎに懸命になつてゐる夢之助にじつと瞳を凝らせながら、腰を沈めて、三尺の捕棒の中ほどを掴んで上段に振かぶり、呼吸をはかつてゐたが、サツと左足が後方へ引かれたと同時に、ブンと唸つて手を離れた捕棒、車のやうに這ひながら夢之助の足下へ――

「あつ」

と夢之助、どうすることも出來なかつた。棒に足を捉れてばたり膝をつく。

もとより、その機を脱さず四五人の配下が暴虎の勢ひで躍りかゝり、前陣の捕杖隊が一齊に殺到したのだが、その時捕杖隊の二三人が同時に

「ワツ――」

と叫んで倒れたのは全く意外だつた。

天から降つたやうに、突然現はれたのは夢之助と同じ風體に同じ鬱金頭巾の何れを何れとも看分け難い二人の男だつた。

二人は白刃を提げてゐる。

バラリズンと左右を斷つて一太刀に二人を斬る、

わつといふ騒ぎだ。

「曲者――」

と、捕吏が陣を亂して駈つけると、一二合、火花のやうな闘爭があつたが、

「退け」

といふ源八郎の指揮に從つてさつと退く。そして再び遠卷の圓陣だ。

亂鬪は賊を逸する虞がある――

其時、圓陣の中心に三つの鬱金頭巾がぴつたり背を合せてゐた。

「誰だ、おぬしは？」

夢之助が背中へ訊く。と

「女面の小太郎」

と一人がいふ。

「おぬしはわかつてゐる、も一人が誰だ？」

「春光どんだ」

女面の小太郎が代つていふのだつた。

「宮部さんか、何故こんな所へ連れて來たのだ、馬鹿な奴、危ないではないか」

「いや、主領、私が無理について來たのです。許して下さい」

「いけない。お前さんは客人だ」

「いや、主領の一類に加へて頂きたい。一生命にかけて誓ひます。善惡にかゝはらずあなたに從ひます、許して下さらなければ、今こゝで腹を切るばかりです。他に生きる道のなくなつた私です。さあ乾兒だといつて下さい」

夢之助の人物には既に傾倒し盡してゐる春光だつた。たゞ幸のことを頼みたいために一味に加はるのだといふ風に思はれたくなかつたゝめ、今まで默つてゐたのだ。

すると夢之助は云つた。

「よからう。今からおぬしはわしの手足だ。乾兒だ」

きはどい所で親分乾兒の誓ひが出來た。

噂話

フオツタスの上海支店長が七日の船で來連▲其の爲「第七天國」が一時延期となつて「サンライズ」の方が先に入るらしい▲酷給屋アケロフ氏も近頃は餘りよい[illegible]ーが出ないと見えて▲コンテツトファイトの「笑ふ男」を押賣的に持ち歩いて居る▲帝國館の「浪花小唄」は明日から上映されるが▲其の唄の唱ひ手にはカフエー、エジプトあたりから二三人來るらしい▲常設館向きでない「キングオブ、キングス」は双葉幼稚園が主催で協和會館でやると云ふ噂がある

◇◇此村大吉◇◇（松竹妻プロ映畫）本所に根城を構へ、旗本鬼神組に對抗し、其の名を江戸八百八町に唱はれる旗本五人組の頭領此村大吉が破廉し切つた惡魔的生活の中にあり乍らも、尚友の仇を求めて取りまく捕吏の中に急流の腕前を見せる、妻三郎一流の亂闘劇、七日より帝國館にて上映

滿洲日報

末弘嚴太郎博士責任編輯
現代法學全集

最後の批判者は誰か？

聽け！讀者の聲！

◇此の山奥で此の良參考書

拜啓　私は眞面目な愛讀者です。私は今年日田の山林學校を終へて故郷なる玖珠の山奥に家事の手傳ひの傍ら御社御發行の現代法學全集に依りまして勉強致してゐる者で御座います。丁度今春の三月初め最後の學期試驗中の事でした寄宿舍の勤務室にて新聞に目を通してゐる時今度貴社より現代法學全集を發行されるとの記事を見て日頃より自分の探してゐた法學上の善良なる師はこれであらうと非常な期待と望みをもつて早速申込んだ次第で御座いますが其期待に反せず豫期以上の內容の充實し豐富なのに喜び第一回配本より興味深く此讀致しました。不便な此の山奥で斯くも良參考書を得られる事は御社並に御執筆の先生方の御骨折りの賜であると深く感謝してゐる次第で御座います。今後猶一層の御奮勵と貴社の御清榮をお祈り申上げます。（大分縣玖珠郡森町　荒木徹雄氏）

◇獨學で高等試驗に及第

私は法學全集讃美者の一人です。實は最初は平易通俗過ぎて大して學問的價値あるものとは思はれなかつたのでした。ところが末弘先生も云はれる如く特別法を等閑に附することは大誤見です。殊に私の希望は現下の社會が個人主義から團體主義に移行しつゝあるに鑑み各種の團體法規組合法規に十分の頁を割いていたゞきたいことです。（岐阜縣益田郡　今井茂一氏）

申込んで居ませんでした。ところが友達の持つて居るのを見てその內容の充實ぜるに驚きあわてゝ申込んだわけです。私は高等試驗司法、行政兩科を獨學でパツスし得たものですが本全集の講義を充分咀嚼出來たなら高等試驗はパツスし得るといふことをそれに志されて居る讀者諸君に申上げたいと思ひます。（神戶　H・T生氏）

◇大嫌ひな法律が大好きになつた

われらの法學全集が規則正しく出てくれるのが何よりも嬉しい。不勉強な僕の生活がこのおかげで、毎月毎月まじめに秩序づけられてゆく。大嫌ひだつた法律學が大好きになつたのを感謝する。（御山太郎生氏）

◇理想的知識と社會的事實

私は現代法學全集に關する理想的實際的知識を獲得しつゝあるのみならず間接に法律の基礎となるべき社會的事實について正確な知識を授けられてゐます。この點に於て各官廳の俊才に囑して各單行法規の得意の解說をきいて

◇これこそ受驗者の指針

法學全集の開卷數頁を讀んでゐたら決して失敗しなかつたであらうといふことについて私は私自らの恥辱をしようそれは私は今年の高文（行政科）に應試したが民法の問題に「物ノ買主保護ニ關シテ民法ハ如何ナル制度ヲ設ケタルカ」といふのがあつた、この答案に私は民法五六〇條乃至五七八條の「賣買ノ効力」についてのみ書いて出したがこれは一大失態であつた、それは買主保護の制度としては「同時履行の抗辯」や「危險負擔の問題」それに「契約の解除」などについても述べなければならぬのに單にこれのみについて答案を作つた、それは「法學全集」第一卷の法學入門試驗の秘訣で穗積先生が說めて居られる、即ち綜合的に考へ合せねばならぬとの教を忘れてゐた結果である。（滋賀縣大津市　辰巳勝氏）

豫約募集

一、會員　讀者は第一回配本から……
二、頒布方法　豫約會員のみに頒ち、一冊賣りは致しません。會費入金と同時に第一回配本以下毎月一冊宛順次配本します
三、學費　毎月一冊につき金一圓。全二十五卷前金一時拂金二十三圓。申込金不要。最寄の書店に申込まれる事が一番便利です。尚ほ不便の際は直接本社へ御申込下さい。但し本社直接の申込者は一冊十六錢（東京市內六錢）の割合で送料を御拂込下さい。

現品は全國各書店にあります。是非實物を御覽下さい！

◇內容見本進呈

東京・丸の內・昭和ビル
日本評論社
電話丸の內（23）二四一三　振替東京一六

法學界權威大家の總出動

法學入門　穗積重遠
憲法　上杉愼吉
行政法　野村淳治
刑法　瀧川幸辰
國際公法　立作太郎
國際私法　山田三良
民法（總論・物權法前半）　我妻榮
民法（擔保物權法・債權總論）　末弘嚴太郎
民法（債權各論中契約法）　三潴信三
民法（債權各論中事務管理・不當利得・不法行爲）　我妻榮
民法（親族法・相續法）　穗積重遠
商法（總論）　竹田省
商法（商行爲法）　竹田省
商法（會社法）　松本烝治
商法（保險法）　青山衆司
商法（手形法）　田中耕太郎
商法（海商法）　烏賀陽然良
民事訴訟法　松岡義正
破産法　加藤正治
特別民事訴訟法・强制執行法　…

法制史　三浦周行
法律概論　田中耕太郎
法學講話　牧野英一
法律問答　末弘嚴太郎
法例　穗積重遠

特別法
勞働法　孫田秀春
農業法　平田隆吉
林業法　野村…
漁業法　岡野敬次郎
陪審法　石黑武重
著作權法　大森洪太
出版法・新聞紙法・停止…　榛村專一
調停法　穗積重遠
不動産登記法　杉之原舜一
衆議院議員選擧法　宮澤俊義
地方自治制　杉村章三郎
海商法　松波仁一郎
治安維持法・治安警察法・行政執行法　池田克
行政裁判法　美濃部達吉
特許法・實用新案法・意匠法・商標法　安達祥三
信託法・信託業法　三淵忠彦
取引所法　岸信介

銀行法　入江眞太郎
税法　田中…
保險業法　…
産業組合法　…
電話法　…
弁護士法　長島毅
裁判所構成法　…
競賣法　岩松三郎
非訟事件手續法　中島弘道
少年法　岩村通世
會計法　廣瀨豐作
會社法　藤井…
借地法・土地收用法　…
都市計畫法　…
教育行政法　…
衞生行政法　山田準次郎
工場法・鑛業法・…　加藤正治
瓦斯事業法・電氣事業法　…
鐵道法　佐竹三吾
船舶法・海員法　…
地方税法　…
健康保險法　清水…
寄留法・戶籍法　鬼頭…
河川法　岡田文秀
行刑法　正木亮
索引

井上英語講義錄

英語は日本の生命線！

燈火可親！！　英語學習の絕好期來る
教ふるは井上十吉先生
導くは帝都十五名家
ABCの讀方より開講
即時入學　成功の鍵を得よ！

英語は若き時に修めて置く可きだ　社會の第一線に活躍する人にとり英語は百人が百人要求される故に

機會は去り易い！　此の秋の三ヶ月を取逃した人は遂に一日の長を他人に讓らねばならぬ！　井上先生の名講義と諸大家の親切な添削で小學卒業後三ヶ月で中學一年修了　尚一年で專檢合格の實力保證　先づ見本を見給へ

昭和四年度　十月新學期開講
新入學募集

講義別冊附錄
毎月二回の講義以外に無料贈呈する特別附錄
(1) 英和小辭典　全六冊
(2) 英文復習帖　全六冊
(3) 英習字手本　全一冊
(4) 英習字帖　全一冊
(5) イングリシュ　月一回
(6) 單語カード　月二回
(7) 熟語カード　月二回

記念品贈呈
◇紙上御下賜の本校主事編纂入學者全部に記念品を贈呈す

◇全七十頁の案內小冊子ハガキにて申込み給へ

校則見本進呈

東京市麴町區富士見町四丁目
井上通信英語學校
振替東京三〇二八八番

天覽台覽　大谷光瑞新著
帝國之前途

思想動搖、國步の艱難の秋に際して、此の一卷を全日本國民の前に捧ぐ。
菊判百六十頁　定價六十錢　送料金六錢
大衆は良書を支持す、發賣以來數旬にして早くも六十五版を重ねたる本書の價値は既に天下周知の事實也。見よ、達人救世の絕叫を！

目次
一、我が帝國の地位（米、英、佛、伊、獨の地位と我國との比較）
二、我が國民の缺陷（動勉なる外人、日本人の政治的盲目、對商上の不誠實）
三、就職難（救濟の渦、入學難、中學卒業難、俸給生活者の危險、自活と家族生活、都會集中）
四、思想の險惡（根本策、米價平減策、生活費低下）
五、生活安定に對する消極策（危險思想、奢侈、不安と不平）
六、生活安定に對する積極策（農業問題、木材、自動車、ゴム、鐵、石油）
七、化學工業の問題（原料と國民性、電力問題）
八、水產
九、商業
一〇、現代青年の無氣力（原因、療法、青年私弁）
一一、歐米崇拜
一二、壯年の名と老年の財
一三、直接行動
一四、人口問題
一五、我が外交（移民の適不適、海外事情、無產渡航）
一六、結論

大谷光瑞著書
佛教の原理　定價金壹圓六十錢　送料金六錢
他力眞宗　定價金七拾錢　送料金貳錢
見眞大師　定價金五拾錢　送料金參錢
第一義諦　定價金壹圓廿錢　送料金六錢
阿彌陀經講話　定價金壹圓　送料金六錢
般若波羅蜜多心經講話　定價金七拾五錢　送料金四錢
佛教之要諦　定價金七拾錢　送料金四錢
大無量壽經義疏　定價金四圓八拾錢
極樂莊嚴　定價金八拾錢　送料金貳錢
大藏經解說　定價金五圓六拾錢
灌足堂漫筆　定價金貳圓　送料金拾錢
孫子新註　定價金四圓　送料金四錢
對支橫議　定價金壹圓廿錢　送料金六錢
無題錄　第一編、第二編、第三編、第四編

發行所　東京築地三ノ一六　振替東京二一一番
大乘社東京支部

漢學講義錄

◎第卅六回新學期開講
●普通科一ヶ年●速成科六ヶ月●卒業
●文章軌範●論語●日本外史●十八史略●作詩法●作文法●其他十數科目
內容見本無代進呈
東京市本鄉區千駄木町一二九番　振替東京一二九四番
帝國漢學普及會

大連自動車學校

學生募集

毎月一日開始
就職の近道
紳士的でモダーンなる職業月收百圓內外のスマアル最適それは自動車界のみの特典である
晝間部　午前九時より午後四時迄
夜間部　午後六時より午後八時迄
山縣通二〇〇　電話二一三四五番
短期卒業（二ケ月で斯界に活躍す）
實力本位、學費低廉、卒業後就職紹介、責任を以て引受く
免許試驗常に一頭地を拔く
受驗の時は教師付添ひ無料貸與
內容施設は在學生に付き調査せられよ
女子部特別開設

商店界

特輯記事澤山の十月特別號

大阪專門大店會の理想的共通商品券
神戶に於ける小學兒童の商業見學と奉仕
濱松に於ける學生實習陳列窓競技會
橫濱開港記念日のバザーの繁榮振り
岡山にもある百貨店の脅威と小賣店の惱み
百貨店出張販賣排擊に山形商人の成功

歐米流行　▽月賦販賣詳解　岩崎英裕
▽通信販賣の話　前波仲子

失業實話
1 今職を離れたらどうするか
2 職を求めて成功した實例
3 私の店では斯んな人を求む

極小資本商賣案內
堂々たる單行本に匹適すべき大原稿にて素人でも出來る諸店商賣の開業手引を書いて詳細を極めた物

成功實話
1 フランクドーア氏詳傳
2 素人から始めて人氣商店
3 宇治茶の通信販賣に成功

某店解剖
現代商業界の伏魔殿　百貨店の仕入部を解剖す

奈良に於ける百貨店問題・新百貨店生る
購買組合の脅威に對策に腐心する灘商人
神戶洋品店間に生れた共同仕入の新團體
小賣店開設の前に必要な科學的調査
商店界式商略・背景資料・廣告文・書簡文
其他科學的實際的記事と口繪寫眞澤山
定價本號八〇セン　送料二錢半　最寄書店でお求め願ひ升

廣告界

十月號出づ
利く廣告利かぬ賣藥　高田義一郎
マネキン研究座談會
新聞廣告不平……郡山幸男
▽廣告人いろは巡禮（波多野穀と湯田…）▽廣告界展望
▽商品廣告發展記……倉本
▽廣告のレイアウト……宮田
▽松伯錢と廣告界……東西
▽新聞廣告を語る……小川
▽マネキンの進出……樋口
▽動く窓の裝飾……記者
▽最近の英國の陳列窓
▽秋の新廣告文句……同人
▽廣告界ゴシップ……同人
▽新廣告ビジネス……長岡
▽世界各國マネキン寫眞
▽各地流行の廣告祭
▽右の外例により内外應用圖案を滿載する
定價一部八五セン　送料二錢半　最寄書店で求め願ひます

新しい珠算
加藤久雄先生著　四六判特製美本全紙數三百餘頁　一圓五十錢　送料十二錢
割算の九々いらずの算盤を極はめてやさしく書いた、店員諸君が仕事の暇々に獨習するに便利なやう特に意を用ひてあるので各方面から非常に好評を受けつゝある近來の好著である

小資本開業案內　倉本長治先生編著　四六判約四百頁美本　定價一圓（送料十二錢）
小資本利殖法　倉本長治先生編著　四六判約四百頁美本　定價一圓（送料十二錢）
小資本成功法　清水正巳先生著　四六判洋裝約入美本　一圓八十錢（送料十二錢）
月給取より商人へ　山下實治先生著　四六判三百頁特製美本　一圓五十錢送料十二錢
勤人向商賣案內　倉本長治先生編著　四六判約四百頁美本　定價一圓（送料十二錢）

東京神田區錦町一丁目　振替東京六五六七　電話神田四二・四三九
誠文堂　商店界社

最新刊

日本婚禮式　小平久馬著
生きた手紙の書き方　篠原路郎著
藝術と無階級　藏原惟人著
現象學概論　佐藤…著
七代の生活　河原貞郎著
濱口大臣　青年雄辯會著
吉鳴　吉田絃二郎著
燈を消す　大泉黑石著
商業算術　秋田・田邊共著
四季の家庭料理　婦人之友社著
消えて行く虹　加藤まさを著
日本帝國の轉機　德富猪一郎著
波止場むすめ　佐藤惣之助著
新しい病人の食物　村井政善著
世界の不思議　盛陽堂著
短篇科學集　盛陽堂著
辯證的唯物論　エフ・セムコフスキー著
長塚節歌集　尾山篤二郎著

大連市浪速町
大阪屋號書店

最新刊

奥の細道通解　荻原井泉水著
宇野千代集　宇野千代著
日本資本戰　エコノミスト編
金解禁　井上準之助著
讀んで面白い史上の美談　太田…著
生理全集　岡田…著
歌に就いての考察　花田比露思著
意識の下に　田邊…著
神性　三浦關造著
日本鑛業法　阪本三郎著
シェクスピア物語　有坂…著
日本畫の見方　飯塚米雨著
油畫の研究　北原義江著
細工　婦人之友社著
歌集のおもかげ　福井…著
奇談全集　田中貢太郎著
アメリカの經濟　室伏高信著

大連市大山通
滿書堂書籍部

內親王御命名—お祝の御晩餐會
天皇皇太后兩陛下出御遊され　昨夜豐明殿に於て

【東京六日發電】御七夜御命名の當夜秋冷迫る六時から豐明殿で天皇、皇太后兩陛下出御の上御祝の御內宴を催ふさせられた、此の日秩父宮、朝香宮以下各皇族並に妃殿下二十餘方御禮裝で五時二十分頃より參入あらせられた、之より先き四時五十分皇太后陛下御參入あらせられた

皇子室に御肥立も御見事な內親王樣と初の御對面殊の外御滿悅遊はされた、斯くて六時一木宮相以下直接奉仕した宮內官以下各女官百四十餘名豐明殿に參入、御內宴は晃々たるシヤンデリアの下に諧員感激の裡に輝かしき御晩餐會を終らせられた

謹んで訂正
昨夕刊皇室記事中「御袍衣」とあるは「御胞衣」の誤植につき謹んで訂正致します

御名御稱號の御出所は禮記
宮內省發表

【東京六日發電】宮內省發表　御名和子、稱號孝ノ宮其の御出所は禮記に孝子有二深愛一者必有二和氣一、有二和氣一者必有二愉色一、有二愉色一者必有二婉容一

此上もなき御目出度き御名
三上參次博士謹話

【東京六日發電】三上參次博士謹話　御名御稱號の出典禮記の文字を拜見すると此の上もない御目出度い文字でありまして、殊に御女性と致しましては最も宜き文字と思ひます、昔の御同名の御方は皇族御出身の方には全くありません、唯德川家康公の孫で後水尾天皇の妃であらせられた東福門院が御名を和子と申されましたが、皇族御出身でもなく時代も數百年の昔であります、又御名を同ふさせらるゝと申しても東福門院は誠に御怜悧な幸福な方で、和子の御名は誠に結構と拜察致します

佐分利公使・南京へ
昨日上海出發

【上海六日發電】佐分利公使重光上海總領事一行は今朝九時發南京に向つた、支那側は公安局長等多數見送り儀仗兵堵列し軍樂隊は君ケ代を奏した

濱口首相歸京

【山田六日發電】兩宮遷御の大任を無事奉仕した濱口首相は、六日外宮で記念撮影をなしたが、午前十時五十七分山田發名古屋に一泊の上七日午後零時五十八分名古屋發歸京する筈

護照制限問題
警察の證明必要

【ハルビン發】支那側では交涉署の撤廢後奧地を旅行せんとする外人に對し發給する護照に制限を加へたが、これは地域による護照を全然發給せぬ意味ではなく今後護照發給地域に於て到着又は通過の際、支那官憲の證明を必要とし、時に警察署に於て其の到着せることを屆出ればよいといふのである

英米間の協定を得る基礎に到達
マクドナルド首相と會見後　スチムソン長官語る

【東京電報六日發】ワシントン五日發電＝マクドナルド首相の訪問を受けたのちスチムソン國務長官は、本日の會談にてマック首相と完全なる諒解を得る基礎を得たとて左の如く語つた　マ首相と余とは隔意ない懇談の結果英米間の問題の協定を得る基礎に到達した、今日の會見は自分にとつては光榮ある記憶として何時までも余の心中に育んで行きたいと思ふが、同時に余が余の將來の任務をよく諒解するのによい助けとなつた

コト氏を訪問したる後國務省にスチムソン長官を訪問約一時間に亘り會談する處あつた、終つて英國大使館午餐會に臨んだが、マクドナルド首相は多忙の中にも米國々民の歡迎に對しステートメントを發し深厚なる謝意を表明した

三巨頭打連れキヤンプへ
日曜一日山間に於て鼎坐會談するか

【華府五日發電】今早朝來多數の訪問客に多忙を極めた英國首相マクドナルド氏は、英國大使館の午餐會に臨んだ後午後二時半愛孃イシユベル孃を伴ひホワイトハウスに到着正式訪問の挨拶をなしたる後直ちにブルーリツヂのキヤンプへ出發した、フーヴァー大統領とマ首相とが相列んで自動車に乘り大統領夫人とイシユベル孃とは又他の自動車に同乘した、一行は英米兩國巨頭に加ふるに國務卿スチムソン氏とマ首相の秘書アウンシツタート氏と大統領は醫師丈けで斯くてフーヴァー、マクドナルド、スチムソンの英米三巨頭は六日の日曜一日を山間のキヤープに於て鼎坐會談を試みるであらう

米國大官を順次に訪問

【ワシントン五日發電】英國大使館に旅の疲れを休めた英國首相マクドナルド氏は今朝米國副大統領カーチス氏を訪ひ其の案內で議事堂を一巡した、次いで大審院長タ…

第一回交涉　九日に行はれん

【南京六日發電】日支條約第一回交涉は支那の申入れに依り九日行はれる模樣である

周氏の赴奉は對內的打合
六日奉天に向つた　郭同氏哈爾賓で語る

【ハルビン特電六日發】東鐵問題はソウエート關係は第二として現在は南京政府の東鐵に勢力を加へんとする運動が露骨となり、これに對し奉天政權が如何なる對策を講ずるかゞ問題となつてゐた、その意味において南京外交部アジア課長周龍光氏の對露問題につき張學良氏を訪問することは意義あるものであり、且つその協議は露支交涉を解決につき南京政府は急ぎつゝありと傳へられ

ハルビン滯在中の郭同氏は周氏の招電により五日二十二時半發列車で奉天に向つたが、氏は露支交涉は東三省として地方的に開議交涉すべき性質のものでなく、且つソウエートの代表も決定してをらぬから周課長の張學良氏訪問は對外關係について…ではない、即ち對內問題の方面に關する露支問題の打合せであらう、たゞ問題は東鐵は

東三省の東鐵
であると考へるとは根本の誤りであらうすべては周氏と會見したのち今後の方針を決定する、なほ陸夢熊氏とは四日會見したが東鐵問題の解決については歷史的事實によつて行ふべきとの意見であつた

と語つた、然し東北政權としては若し南京政府が東鐵について積極的の勢力擴張を試みる際は斷然たる處置を講ずる意向である

治外法權撤廢を强調する眞の魂膽
日支條約交涉に利用か

【南京五日發電】領事裁判權撤廢につき支那側は關係列國と共同會議開催を希望し列國の同意を求め居るが、列國は年內開催は不可能だと廻避してゐるので王正廷氏は左の如き作戰で進二無二其の主張を貫徹せんと畫策してゐる、即ち双十節に各國代表が南京に集まるを機會に正式共同會議開催を提議し、若し容れられねば第二の處置として上海臨時法院改組に關する列國會議の劈頭支那側は其の會議を法權會議とする旨提議する、列國が夫に反對せば第三の策として明年一月一日から治外法權撤廢を一方的に斷行する旨聲明すると云ふのであつて、支那側は法律的準備の如きは一夜作りでも作り上げると意氣込み居り、支那が法權撤廢を强調する眞の魂膽は日支條約交涉を控へて法權撤廢で日本を先づ槍玉に擧げる爲め、佐分利公使の來任を機とし殊更に聲を大にし日本に迫らんとするに外ならず、日支交涉は劈頭から難關に逢着するであらうと見られてゐる

大連驛頭の松田拓務大臣
上圖は出迎への太田長官(右)と握手する拓相　下圖は大分縣人會員等の驛前出迎へ者の群れ

形勢混沌たるうちに犬養老に落着くか
床次、鈴木、望月、水野氏の歸京で　政友黨首問題色めく

【東京六日發電】政友會總裁問題は六日夜床次、鈴木、望月、水野の

四巨頭の
歸京に依つて愈々本舞臺に入つたが、黨內の現勢を見るに

一、最初犬養氏を擁立せんと策した鈴木系は黨內一般の反感に依り却つて犬養氏を不利に導くを慮れ積極運動を中止し窃かに形勢の推移を見てゐるに反し

二、床次派は暫定反對實力本位を看板に反犬養熱を煽り今や大勢を制するかの如き觀を呈するに至つた

三、此の形勢を見た中橋系は猛然起つて露骨に策動を開始し吉植田邊、木下等中心となり漸次勢力を擴大せり

四、斯る狀勢の下に於ても犬養派の勢力は一向減退せざるのみならず鈴木系の沈默は寧ろ同情を集め最近其の勢力盛り返した感がある

右各勢力を概觀せば先づ床次派五分、犬養派四分、中橋派一分と云ふ處であるが、此の

床次派の
五分の內には眞の床次擁立の分子は三分位で殘り二分は大勢の動きに依り何れにも行く勢力である、又犬養派の四分と云つても眞の犬養支持者は一分にも足らず多數は鈴木派と反床次派の綜合體である、即ち此の何れを以てしても大勢を壓する事は困難で要は今日迄一切の運動を避け黨の和不統一をモツトーに嚴に形勢の推移を靜觀して來た久原、山本、三土、秦、秋田、島田、松野氏等の所謂

中間勢力
が何れを支持するかに依つて大勢は決せられる外はないが、之等諸氏も大勢の歸趨する處を察知するに至つたもの〻如く六日歸京した床次、鈴木兩氏並に中橋氏等に對しても各自に互に互讓を求め時局を圓滿に收拾せんとする模樣で現在各派の數字的勢力等に餘り拘泥せず黨の大局より見て適當且つ無難なるものを

推擧する
ことゝなるべき傾向顯著となつて來てゐるから結局犬養長老に落付くものと見られる

官民多數の歡迎裡に昨夜松田拓相來る
實地視察で大いに體得した　南行車中で感想談

松田拓相一行は大連より途中まで出迎へたる多數官民と共に南行列車にて來連、大連驛頭に出迎へた太田關東長官、大平滿鐵副總裁、各團體代表、官民および大分縣人會等の歡迎を受け直ちにヤマトホテルに入つたが、南行車中にての談話の要領は次の如くであつた

滿洲視察の感想といつても何もない、が百聞は一見に如かずでとにかく實地の視察をなしたので大に得るところがあつた、張學良氏とは前後四回も懇談する機會があつたのは愉快であつた、張氏の健康は頗る恢復して居り、最後の會談のときなど張氏みづから廳所へ出かけて指揮するといふやうな歡迎ぶりであつた、翟交選氏とも數回會見したが、甚だ立派な人物であつた、次に邦人關係であるが、敢て他力本願といふではないが、わが同胞はどうも政府の力に餘りに賴り過ぎる嫌ひのあるのは遺憾である、勿論政府としては出來るだけの施設をすることに努めてゐるが、政府の力といふものには限度がある、それ以上は各個人の獨立獨步の精神で進むの覺悟がなくてはならぬ、例の政府への陳情なども程度問題で限度がある、滿洲に限らず大に發展せんとならば須らく獨立獨步で邁進するの必要がある、この通弊を一掃することに努め且つ滿洲にありては大に支那語を修得し支那人と國民外交を進むるの準備とするぐらゐの意氣がなくてはならぬ、何といふても日支兩國民は同文同種であり共存共榮せねばならぬ立場にあるのであるから支那人も大に日本語を學修し日本人はまた支那語を勉强することにせねばならぬ、所管事項については不言實行である何かいふときは實行すると きでなくてはならぬが、滿蒙問題を解決するには大なる支那を觀察せねばならず支那の問題を考へる場合には世界の大勢を睨んで極めてかゝらねばならぬ云々

製鐵所を一巡す
雨を冒かして

【鞍山特電六日發】松田拓相は岸秘書官、松田書記官、淺見、小島の兩囑託、高崎屬を隨へ關東廳より西山財務部長外二名、滿鐵より神鞭理事、松島農務課長を同伴して來鞍し數臺の自動車に分乘上野警部補の指揮する警備自動車及びオートバイを先頭に製鐵所に到り、驛頭警備の中を嚴重なる沿道警備の中を製鐵所に到り、千秋所長の約一時間半に亘る製鐵事業及び鐵鑛一貫作業についての詳細なる說明を終始傾聽し、その間松田拓相はいろいろ質問を發するところありそれより玄關において記念撮影をなした後折からの降雨の中を製鐵所構內を一巡し、車中にて說明を受け午前十一時臺町滿鐵俱樂部に引上げ此處にて製鐵所各幹部及び地方代表と午餐を共にした

鞍山官民の盛んな歡迎會
午後二時九分出發　大連に向ふ

【鞍山特電六日發】臺町滿鐵俱樂部で午餐を終へた松田拓相一行は午後一時四十分より小學校講堂における官民合同の歡迎會に臨んだ出席者三百名にて林地方事務所長の案內で會場に入れる拓相は、所長の席につくや林所長市民を代表して歡迎の辭を述べたるに對し、松田拓相これに應へて開宴、最後に千秋所長の發聲で松田拓相の萬歲を三唱、次いで拓相の發聲で鞍山市民萬歲を三唱し盛會裡に同二時半閉會、それより實業會堂に於る大分縣人會の歡迎會に臨み、多數見送りをうけ三時九分發大連に向つた

歲入見積の再調査を命ずる
非常な財源難にある　明年度豫算の編成

【東京六日發電】井上藏相は明年度豫算編成に當り豫期以上の歲入減に驚き主稅局に歲入見積り再調査を命じたが、財界の不況から到底

增收を期
し難く此の歲入缺陷を補塡し新規要求財源を捻出するは一つに既定經費の節約を增す外はないが、最に一應內定せる歲では既定費節約は既に一億八千萬圓に達し一方目下査定中の新規要求は繼續費並びに法律契約に基く義務費のみにても最低四千萬圓は下げ得られないもので之れに義務教育費國庫負擔も一千萬圓程度の承認は止むを得ぬものとされてゐる之等の點よりして明年度豫算編成は非常な財源難に陷つてゐるが之れが

切り拔け
策として藏相はあらゆる財源を掻き集めても十六億以上を編成するは困難であり然して明年度豫算は議會解散に依りて當然不成立となるので義務教育費增額、地租改正等に伴ふ經費約二千萬圓が不用額として浮き剩餘金に繰入れられる事になるこれに依り一は歲入缺陷補塡の不足を滿たし一は政黨としての公約を果さんとする意嚮である

大連記者團と會見

大連記者協會は來連した松田拓相と八日午後三時から大連ヤマトホテルにおいて會見する筈である

賣勳に絡る前大官召喚
三、四日內か

【東京六日發電】賣勳事件に對する檢事局第二段の活動は先づ海原清平氏を拘引留置して愈々日曜例け七日から其の自白を基礎として問題の前內閣某大官召喚の段取りに突進せんとしてゐるが、海原氏は右大官と通じ賣勳運動を爲した事實につき頑强に否認せる模樣あり檢事局も愼重な態度を持してゐるから確證を握り大官召喚を爲す迄には尙三、四日を要すべしと見らる

視察團を案內

關東廳增田理事官は今般朝鮮總督府より來滿する貴族院議員內田嘉吉氏一行十二名の滿鮮南支視察議員團東道の爲め六日午後八時二十分旅順發安東に向つたが蘇家屯に於て田村滿鐵興業部長と落ち合ひ長春哈爾賓地方を案內視察して南下十三日大連歸着の筈である

淸水中將旅順へ

撫順オイルセール事業視察の爲來連した海軍省軍需局長淸水得一中將は六日午前八時滿電自動車にて旅順に向ひ、午前中白玉山、軍司令官々邸、陳列館等を廻り、正午水交社にて久保田鎭在武官外數名と午餐をとり、午後關東廳に長官を訪問して午後三時發自動車にて歸連した

ロイド・ヂョーヂ氏靜養

【ノツチンガム五日發電】自由黨首領ロイド・ヂョーヂ氏は當地にて開かれた自由黨全國大會に出席中の處四日風邪氣味あり熱高く脈搏が異狀であつたので醫者は氏に絕對安靜を命じた、五日朝の經過は良好なる方である

はいかる丸船客

【門司特電六日發】はいかる丸船客　午野英一郎、富岡孫次郎、淸野謙次、山田三平、谷川善治郎、吳啓范、齋藤福司、高山要三、志賀安次郎、中島勝、弟子丸利造、田口修治、大久保德之助、屋井淺藏、小松伊太郎、島田才二郎、古田泰三、矢島泰助、牟澤金吾、宗像金吾、中井重一、不破治、福田萬太郎、渡部清、福井長三郎、札幌運輸事務所主催滿鮮視察團體二十三名、函館運輸事務所主催同卅一名

人事

▲岸衛氏（拓相秘書）六日午後八時二十分着來連ヤマトホテルへ
▲松田正之氏（同書記）同上
▲淺見登郎氏（早大教授）同上
▲小島五郎氏（拓務省囑託）同上
▲高崎角寅氏（拓務省屬）同上

安樂椅子

吉田、野田兩巡査の遭難は大連では珍しい事件であるが、それでもこの事件で一般の警官達が可なりショックを受けた事は爭はれない▲早速その足で誰につけ込んだのが生命保險屋連中で、巡査さんたちは最近出ても入つてもつけまはされ閉口してゐるとの話ソレで一番困つてゐるのは旅順の警官練習所である、が殉職警官のある每に保險屋サンが押しかけ▲「貴方も何時死ぬかも知れないから……」てな調子で勸められるので內地から來たての練習生連に臆病風を吹つ込み大いに士氣を沮喪せしめると云ふので▲遂に當局は今後保險屋サンの役所出入を斷然禁止したと

滿洲でも公私經濟緊縮の運動に着手

來る十五日ごろ委員會を開いて
漸く成つた計畫案

戰時好況時代に浸潤馴致された浮華放縦の弊習は今尚容易に革まらず國民精神の弛緩は國內產業の萎微貿易の不振と相俟つて經濟國難來の深憂は識者を俟たずして知るべきものがあるといふので、現政府は最に聲明を發して一般國民の自覺奮起を促し擧國一致消費を節し冗費、浪費を排して國民經濟の根基を鞏ひ以て他日

躍進の素地 を作るやう高唱した、爾來着々公私經濟緊縮の實を擧げつゝあるが、今回更に該運動の計畫、宣傳、實行促進の機關として中央に公私經濟緊縮委員會を、道府縣に地方委員會を置き國策貫徹を期することになつた依つて關東廳に於ても滿洲公私經濟緊縮委員會並に同地方委員會を設立することゝなり委員會規則案及び

緊縮運動に 關する計畫案が作成されたので十五日頃委員會に附議したるうへ實際運動に着手することゝなつたがその要綱は次の如きものである

一、委員會事務所は內務局地方課に置き公私經濟の整理緊縮を圖り國力の充實を期するものを目的とす

一、役員は神田局長を會長とし委員に旅大兩市長、同兩民政署長地方課長、滿鐵重役及各部長、商議會頭、市會議長、大連、滿日兩新聞社長等を推し幹事若干名を置き尚必要なる職員は會長之を命ず

一、地方委員會は主要なる地方に設け委員長、委員、幹事、職員を置く

一、經費は補助金と寄附金を以て充て、關東廳及滿鐵が支辨のこと

なほ緊縮運動の方法計畫は新聞雜誌や實業、教化、婦人等の民間各團體と聯絡を圖り學者、實業家その他篤志者の協力を求むること、金解禁、國際貸借、列國の財政、公債、國富並に消費經濟改善等に關するポスター冊子の頒布、映畫の作成利用、講演會

講習會等々 を開催すること、寺院、教會、劇場、活動寫眞館其他に於ける多數集合の機會を利用して公私經濟緊縮に關する趣旨の徹底を圖ると共に緊縮に關する施設をなし其の利用を一般に推奬すること、國產品の使用を奬勵すること等である

けふ高松宮御手術遊ばさる
鹽田博士執刀のもとに

【東京六日發電】盲腸炎の御症狀で御靜養中の高松宮殿下は侍醫の進言により畏き邊りの御裁可を得て六日帝大鹽田外科に御入院あらせられたが本日拜診の結果、御健康の都合で七日朝蟲狀突起物の御切開を申し上げる筈で御手術に際し萬全を期し鹽田博士執刀の際は斯界の權威佐藤三吉博士、佐藤侍醫頭八代侍醫、大貫海軍醫務局長等御立會申し上ぐる事に決定した

新內宮參道の一般奉拜者

滿俱軍優勝す
三對零で鐵道軍敗る
朝博記念野球大會

【京城特電六日發】朝博記念野球大會の最後を飾る滿洲俱樂部對滿鐵道軍の決勝戰は六日午後三時より京城球場にて開始、鐵道軍の善戰も及ばず三對零のスコアーで滿俱優勝し午後五時五分閉戰、朝博記念優勝カップは滿俱軍の手に歸した

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
鐵道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滿俱	0	0	0	1	0	1	0	0	1	3

けふ京城出發

【京城特電六日發】京城に於ける試合を終へた滿俱軍一行は七日午後七時二十分、全滿軟球庭球軍一行は午後十一時何れも京城發列車で歸連の筈

十一A對五
早大再勝
對明大二回戰

【東京六日發電】前日接戰の後を受けた早明野球第二回戰は六日午後二時より神宮球場にて、新田、三谷兩氏審判の下に明大先攻にて開始、明大は第二回清水をノックアウトし四點を得たるも高橋に代るや振はず結局十一A對五で明大再敗し四時八分閉戰す
バツテリー明大鬼塚、井ノ川、早大清水、高橋、伊丹

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
明大	0	4	0	0	0	0	0	0	1	5
早大	0	1	0	0	3	3	4	0	A	11A

太田選手優勝す

【東京特電六日發】フエリツクスタウエ五日發電によればフエリツクスタウエ地方ローンテニストーナメントにて我が太田芳郎選手は決勝戰において前オツクスフオード大學花形選手イー、シー、ピータースを破つて優勝したスコアーは左の如し

太田 (六一 六一 一〇) ピータース

懸賞附で佛機搜查
チ、ハルに不時着陸か

【ハルビン特電六日發】パリ東京間無着陸飛行のコスト操縱の佛飛行機は二十九日ノーウシビリス通過以後、行方不明でソウエート飛行協會では發見したものには懸賞金を與へる旨發表した、チ、ハルに不時着陸したとの報ザリヤ紙によつて報道されたが、フランス領事は未だ確報なき旨を聲明した

工大豫科大勝
對育成ラ式戰

滿洲ラグビー蹴球協會主催の旅順工大豫科對育成のラグビー戰は六日午後四時半より開始されたが、終始工大軍壓倒的にて前半工大二十二、育成零、後半工大十七、育成零で計三十九對零にて工大軍大勝し、五時半試合を終つた

八點の差で日本敗れ獨逸の優勝に歸す
わが南部忠平選手大いに活躍
日獨對抗競技(第二日)

【東京六日發電】日獨對抗陸上競技第二日は六日午後二時から外苑トラックで擧行された、秩父宮同妃兩殿下、賀陽總裁宮殿下の台臨ありコンデーションは薄曇東風顏る良好成績左の如し

百米
一着 エルドラツヘル(一〇秒六) 日本對記錄
二着 南部忠平
三着 ウイツヒマン
四着 阿武巖夫
得點獨七 日四

走高跳
一等 木村一夫
一等 小野操(共に一米九〇)
三等 ラデウイツヒ(一米八八)
四等 ウエゲナー(一米七〇)
得點獨三 日八

圓盤投
一等 齋藤眞衛(四二米〇五)日本國際新記錄
二等 ヒルシエフエルト(四一米一四)
三等 板橋政次郎(四〇米〇七)
四等 ワイス(三九米六二)
得點獨四 日七

四百米
一着 ストルツ(四八秒八)日本國際新記錄
二着 ユンゲルハルト
三着 中島亥太郎
四着 木下清
得點獨八 日三

走巾跳
一等 南部忠平(七米三一)
二等 ケツヘルマン(七米一八)
三等 織田幹雄(六米八七)
三等 ラーデウイツヒ(六米八七)
得點獨四、五 日六、五

千五百米
一着 ペルツアー(四分四秒八)日本國際新記錄
二着 ボツヘル
三着 北本工路
四着 藤木勳

槍投
一等 モレス(六二米八八)日本國際新記錄
二等 菅沼昇(五七米八五)
三等 住吉耕作(五七米四七)
四等 ウエゲナー(四八米七二)
得點獨六 日五

八百米リレー
一着 獨逸チーム(一分二七秒二)
二着 日本チーム
得點獨三 日一

斯くて第一日の得點ドイツ三十六點、日本三十四點、第二日ドイツ四十三點五、日本三十七點五、總得點ドイツ七十九點五、日本七十一點五にてドイツ八點の差にて優勝し各賞杯の授與あつて午後五時終了した

雨中に目覺しい若人の跳躍
寫眞……(上)は四百米障碍の決勝(下)は荒木孝孃の砲丸投

細雨の大連運動場で全滿陸上競技大會
惡天候に好記錄なし

全滿陸上選手權大會兼全日本陸上選手權及神宮體育大會滿洲豫選會は十月六日午後一時より大連運動場に於て細雨の中で決行され惡天候のため記錄は一體に思はしくなかつたが、仲本、三隅、田中(稻)永谷、柴田、柏木等の活躍目覺ましく新進大久保亦百で入賞し、高見孃は百で滿洲タイ記錄を生み午後五時半女百二百リレーを最後に終りを告げ、貝瀨譯吾氏夫々入賞者に賞品を授與し閉會の辭を述べて盛會裡に本年の記錄界の幕を閉ぢた

トラックの部

▲八百米決勝
一着 三隅一二三(二分四秒六)
二着 堀鑛一郎、三着河村泰男
一息の差で三隅一着

▲百米豫選 A組一着田中稻、二着大久保、三着田中盛、B組一着今井、二着地崎、三着小數賀
▲女子六十米豫選 A組一着安部(獨走)、B組一着布施、二着村上、C組一着高見、二着綾部
▲五十米決勝 一着永谷壽一二六分二六秒六、二着八重樫榮太郎
一、二着の差百五十米
▲四百米リレー
一着 滿洲チーム(四五秒八)、今井、地崎、田中、小數賀
二着 霞チーム
▲女子二百米リレー決勝
一着 神明高女(二七秒八)

安部、水城、布施、津田
二着 彌生高女
▲高障碍決勝
一着 鶴岡鶴吉、二着田島滿男
三着城市
鶴岡のタイムは十六秒なるもハードル二個を倒して記錄とならず
▲四百米豫選 A組一着木田、二着麻生、三着河村、B組一着尾田、二着三隅、三着柏木
▲女子百米豫選 A組一着高見、二着村上、B組一着桑野、二着布施、C組一着坂田、二着水城
▲千五百米決勝
一着永谷壽一(四分二五秒八)
二着山下寛一、三着花田一彥
永谷終始先頭を切り二着を百米離す

▲二百米豫選 A組一着田中稻、二着仲田、三着小數賀、B組一着今井、二着田中盛
▲四百米障碍決勝
一着柏木寶丸(一分)、二着鶴岡、三着石村
▲女子二百米決勝
一着津田澤子(二九秒九)
二着河野房江、三着龜頭博子
▲百米決勝
一着田中稻夫(一一秒三)
二着今井利武、三着大久保勇
スタートダッシュで田中出で一米の差で一着、新進大久保胸一つで小數賀を拔く
▲女子六十米決勝
一着高見靜子(八秒三)
二着阿部通子、三着村上久野
▲四百米決勝
一着三隅一二三(五四秒六)
二着木田正計、三着河村泰男
三隅三百米で木田を拔き差五米
▲二百米決勝
一着田中稻夫(二三秒)
二着今井利武、三着仲田周一
田中今井百米頃より次第に出る
一、二の差一米
▲女子百米決勝
一着高見靜子(一三秒六)

二着村上久野、三着桑野ツヤ
▲一萬米決勝
一着仲本忠利(三四分二一秒六)
二着八重樫榮太郎、三着渡邊迺
▲女子四百米リレー
一着彌生高女(タイムナシ)村上、桑野、葛谷、坂田
神明クラブ一番であつたが三番四番のバトンタッチに反則あつて失格
▲千六百米リレー決勝
一着滿洲俱樂部(三分四六秒二)獨走
木田、三隅、堀、柏木

フイルドの部

▲砲丸投決勝
一等上倉藤一(一〇米三二)
二等吉岡正隆(一〇米一九)
三等須藤直章(一〇米〇四)
▲女子砲丸投決勝
一等荒木孝子(七米二六)
▲走巾跳決勝
一等柴田義敏(六米五六)
二等寺井龍一(六米二二)
三等上倉藤一(六米一六)
▲女子走巾跳決勝
一等高崎千代子(四米四二)
二等龍野由(四米三三)

三等德永昌代(四米二〇)
▲走高跳決勝
一等山崎滿夫(一米六五)
二等最上義滿(一米六〇)
三等長構輝雄(一米五五)
▲女子走高跳決勝
一等平塚順子(一米一五)
一等高崎千代子(一米二五)
三等大塚清子(一米一〇)
▲圓盤投決勝
一等白石達也(三五米七八)
二等伊藤清司(三一米六〇)
三等吉岡正隆(二七米一九)
▲槍投決勝
一等峰尾滿久(四九米九〇)
二等岡田勝義(四八米一六)
三等伊藤清司(四八米一〇)
▲三段跳決勝
一等柴田義敏(一四米五四)
二等寺井龍一(一二米九二)
三等最上義滿(一二米八〇)
▲女子三段跳決勝
一等龍野由(九米五〇)
二等平塚順子(九米四七)
三等德永昌代(九米二六)
▲棒高跳決勝
一等伊藤清八郎(三米五八)
二等淺坂正一(三米四八)
三等田島滿男(三米四八)

奮鬪の甲斐なく全滿洲軍の慘敗
對全京城軟式庭球戰

【京城特電六日發】昨日ドロンゲームに終つた全滿洲全京城軟式庭球第二回戰は六日午後一時より京城運動場コートに開始左のスコアーで全滿洲軍は慘敗した

▲一回戰
川久保 高木 二—四 鄭 秋山
大澤 北石 一—四 中 渡邊
大高 江口 一—四 朴 金

▲二回戰
吉丸 下重 四—一 洪 孫
大串 中村 〇—四 黄 野
石川 太田尾 三—四 鍵 中川谷 副
落合 北堀 二—四 張 鄭
白木 鵜谷 二—四 鄭 劉
吉丸 下重 二—四 鄭 秋山

金刀比羅神社大祭

金刀比羅神社秋季大祭は例年の通り來る九、十兩日間盛大に執行さるが宵祭は九日午後七時本祭は十日午前十時からで氏子並崇敬者總代役員を始め多數參列して極めて嚴肅なる祭儀が行はれ殊に十日の本祭當日には大連市長石本鏆太郎氏が幣帛供進使として參向することになつて居り又艦前小學校の職員生徒も正式參拜の筈

けふのラヂオ

昭和四年十月七日(月曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニユース
自午後七時 一、ニユース
二、謠曲(松風)觀世流渡邊與十郎
三、三曲(秋の曲)尺八菅井一童 三味線富森大檢校、箏高木夫人
四、筑前琵琶(臺灣入)法日山田中旭師
五、義太夫(菅原傳授手習鑑寺子屋の段)太夫野田利玉 三味線竹本佐太夫
六、支那唱(實馬)唱邢月紅、付徐月亭

父右馬彥儀六日午後五時死亡候に付生前辱知に御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は七日午後四時半聖德街葬齋場に於て執行仕候

男 藤田良助
親戚 伊藤正雄
總代 山崎市太郎
友人 袴田可坪
中村敬之
總代 堀家順三郎

滿日地方版

奉天

多數集りて盛大な發會式 ロータリー倶樂部

既報奉天におけるロータリー倶樂部の發會式は五日午後六時十五分からヤマトホテルに於て擧行された、出席者は東京、橫濱、名古屋、京都、大阪、神戶、京城、大連の各代表それに奉天の新會員廿一名を合せて五十四名に上り、午後二時十分敎事に赴き大賀博士らの蓮の實の發芽についての實驗的講話を聞き、更に午後三時半から醫大屋上に登り同大學教官太田大佐の醫大屋上より見たる奉天會戰についての話を聽き、晩餐まで自由行動をなし午後六時十五分からヤマトホテルに於て開かれたチヤーターナイトに移つた、先づヤマトホテルのオーケストラに依てロータリーソングを合唱し佐原會長の開會の辭あり武田幹事は各地の祝電祝文を朗讀し、佐原會長から來賓紹介、カバナー米山代理の告辭で閉式七午を七時から大食堂に一同着席し伊勢神宮に向つて默禱次で奏樂、食事、各クラブ代表四分間スピーチあり終つて餘興に移り九時頃盛會裡に閉會したが、六日は撫順、城內、北陵を見學する筈である

三、防疫醫として滿洲醫大助手級の支那人二三名を雇入すること
四、防疫監吏を增員すること

馬賊團を破る

鄭家屯縣公安第十分局員幹部外巡警四十名は馬賊討伐のため出動中、この程石頭河子村近くに於て卅名よりの馬賊團に遭遇し約一時間に亘る猛烈なる交戰の後、遂に賊九名を倒し長銃七挺拳銃三挺を押收し引上げたと

兩主席來奉

張作相、萬福麟の兩主席は双十節祝賀の爲め近く來奉する筈であると

地方委員初顏合

奉天地方委員の初會合は來る十一日午後三時より地方事務所會議室で開催同時に正副議長の互選を行ふと

滿鐵社員洋畫展

滿鐵社員倶樂部主催第一回滿鐵社員洋畫展覽會は來る十二日から三日間每日午前九時から午後五時迄同倶樂部に於て開催されること、なり目下準備中であるが、出品者は約十七名で八十點以上に上る見込みで盛會が期待されてゐる

十間房に强盜出現 失敗して逃走

五日午前六時四十分頃十間房第六區メリケン粉販賣店孫子需方に客を裝ふて二名組の支那人强盜が侵入し、主人の在否を尋ね店員が只今外出し不在中であると答へるや賊は拳銃を以て店員を脅迫し金品を强要したが、店員は巧に裏口から逃げ出で派出所に屆け出たので賊は一物も得ず逃走したと

様子哨に馬賊

蘇家屯驛南方約七十支里の地にある様子哨附近に馬賊團が橫行しつゝあるが、先月下旬管內南東門前に居住する鮮農李浩方に九州を頭目とする十八名組の馬賊團が襲來し、同家族李東村(三)同居者□□(三)□海山(三)の三名を人質として拉去し大恒坪の山中に逃走したので、目下同地公安第一分局で大搜査中であると

四洮線にペスト 豫防に努む

四洮線歐里驛付近の支那部落に九名の腺ペスト患者が發生し直に全部死亡したが、今後寒氣加はると共に猖獗しないとも限らないので同鐵路當局では防疫を一層嚴にすることゝなり、左記方法を決定しこれが許可方を奉天當局に願ひ出た
一、二百名の收容力ある隔離所を建設すべき材料を蒐集し何時でも建設し得る準備をなし置く事
二、運搬可能の組立式防疫係員詰所を建造すること

看護婦生徒

先月廿七、八の兩日施行された滿洲醫大醫院看護婦養成所生徒の入所試驗の結果左記十四名が合格した
今泉初枝、岡澤つるよ、中島れい、後藤小糸、大野とみ子、久木田むつ、藤瀨いざえ、今井美代、松尾かね、藤本榮、細田たみえ、坂末すず、多賀富美子、種村こう以上十四名
入所式は來る十四日午後三時から擧行の豫定であると

町の便り

豫て平安通廿七番地に二千三百圓の經費を投じて建設中であつた平安通派出所は先月末竣工したので五日午前九時から盛大な移轉式が擧行された
◇
四日午後三時頃市內紅梅町八番地飲食店日の出屋方に肥滿せる土方風の一邦人が來り午後九時迄一圓七十錢のものを飲食し同店に對し亂暴を働ける上に代金未拂のまゝ行方を晦したと
◇
奉天地方事務所では五日午後六時から同所出入の記者を金龍亭に招待し懇親會を催した

人事

▲神鞭滿鐵理事　五日朝來奉
▲小日山同理事　五日安奉線急行にて來奉同日赴連
▲ロータリー倶樂部員一行廿一名　五日大連より來奉
▲島根縣會議員一行八名　四日夜來奉大星ホテル投宿同日撫順往復六日周水子へ
▲天津高等女學校生徒一行廿名　五日撫順より來奉六日湯崗子へ
▲佐賀縣工業學校生五十九名　八日撫順より來奉九日赴連

京城

新嘗祭の獻穀 見事な出來榮え 來る十日總督府に納入して 十五日に井阪氏が捧持上京

來る十七日執り行はせらるゝ新嘗祭の獻穀江原道春川郡東內面朴瓚燮氏の粟、全羅北道益山郡裡里田中三右衞門氏の米はいづれも見事な出來榮を示してゐるが、各自のそれ〲道農務課長、警察署長郡守附添ひ來る十日午前十一時總督府に到着し齋藤總督に納入する筈で、これ等の獻穀は十五日井阪事務官捧持して東上宮內省に奉獻の手續を執るものである

在鄕軍其他に賜はれる 閑院宮の令旨 ◇—並にその奉答文

既報＝四日龍山練兵場に於て閑院宮殿下の御親閱を辱けなふした在鄕軍人その他の各團體に對し賜つた令旨及び奉答文は左の如くである

令旨

朝鮮に於ける在鄕軍人會員大學及專門學校生中等學校及青年訓練所生徒、消防員並に少年赤十字團員一同を閱し其の志氣の旺盛訓練の進境見るべきものあるを欣ぶ
國民精神を作興し國體觀念を涵養して規律協同へ向ふの習慣を涵養するは我國內外の情勢に鑑み特に緊切なるを覺ゆ
諸子克く協力同心各々其の本分を守り各自の責任を自覺し益々邦基を鞏うし以て聖旨に副ひ奉らんことを期せよ

奉答文

畏くも閑院宮殿下特に朝鮮に於ける諸團體を御閱あらせられ優渥なる御言葉を賜ふ恐懼感激措く所を知らず一同責務の重きを念ひ和衷協同國民素質の向上を計り訓練特效の實を擧げ以て優旨に副ひ奉らんことを期す

昭和製鋼所 敷地問題

昭和製鋼所に對する松田拓相の說明は樂悲兩樣の觀測が行はれてゐるが、國策的に必要とさるゝ點については各方面とも一致してゐる處で早急に着手されないとしても將來の實現可能性は充分期待されてゐる、而して消息通間には同敷地を吉福庄三郎氏の買收云々が多大の障礙をなしてゐるとの說に對して新義州側では次の如き運動が內稜に行はれかけてゐる
一、一切の土地買收を新義州側に任せて貰ひたいこと
一、新義州側では吉福氏一派が買入れた約六十萬坪の價格について徹底的調査を行ひ幾分の利潤金利を見込んで妥當な價格で會社側に買收して貰ふこと
一、前記六十萬坪以外の土地は思惑による不當值上を防止し同時に新義州側で妥當な價格を建て會社の買收に應ずること
以上の計劃が奏功すれば敷地買收に絡まる疑惑と紛糾は除去されるものとして同地有力者間にも注意されてゐると云ふ

京城組合銀行 預金貸出高

京城組合銀行九月三十日現在預金貸出高は預金九千八百三十五萬圓貸出七千四百七十萬九千圓で九月十五日現在に比し預金二百五十一萬五千圓、貸出五十三萬九千圓を各增加し前年同期に比し預金千四百六十三萬六千圓、貸出四百十八萬二千圓の各增加となつてゐる

元山港口燈臺の霧笛信號裝置 十二月には完成

豫て航行業者から要望されてゐた元山港口燈臺に霧笛信號裝置施設の件は今回愈々遞信局に於て本年度新規施設として實現に決し過般來該工事に着手したが機械据附を終へて信號業務開始を見るのは十二月頃の見込である

全鮮金融組合大會開催期

全鮮金融組合大會は來る十四、五、六の三日間新龍山偕行社に於て開催されることゝなつたが、大會出席者は全鮮組合より七百餘名、來賓二百名、內地より二百名、臺灣、滿洲、關東州より二十名合計千二百二十餘名に達する豫定である

安東

二驅逐艦溯江 市民大に歡迎

第二遣外艦隊所屬驅逐艦「蓮」「樅」の二隻は四日午前十一時過ぎ鴨綠江を溯航し鐵橋下に投錨碇泊したが尾崎警察署長、大津地委議長、廣田憲兵分隊長、地方事務所長代理前田地方係長其他多數の有力者は警備船で途中迄出迎へた、兩艦乘組員は午後上陸市中を見物した、尙安東市民は同日午後五時より兩艦乘組准士官以上を公會堂に招待し歡迎會を開催し、下士卒に對しては清酒一樽を軍艦に送り屆けた、翌五日は乘組員一同を安東劇場に招待して豐麗なる余興を供し兩地美妓連の鴨綠江節等を觀覽せしめた

岩石爆破々片で大怪我

七道溝第三區第一一九號居住船夫于乾洲妻于李氏(三二)は四日午前九時頃七道溝第三區一二九號地附近を買物の爲め通行中、同附近に於て石工崔占奎(三二)が岩石を爆破すべく火藥に火を點じた處にて大音響と共に爆破した破片が飛來し來り、李氏の顏面に命中して二錢銅貨大の負傷を負つたので直に滿鐵病院に收容し手當を加へたが頭部骨折の爲め生命危篤である、石工崔占奎外關係者は傷害罪及火藥取締法違反として目下取調中である

安義雜聞

安東新報社主催のスポンヂ野球秋季大會は種々の都合で延期されて居たが、愈々十三日より第一回戰を初め十七日の神嘗祭當日迄に全部終了の豫定で試合方法及び資格等は夏季大會と略同樣で詳細は近日中に主將會議を開き打合せの上へ決定する筈
◇
安東驛主催の鳳凰山紅葉狩は十三日に行はれる筈で、更らに二十日は同じく驛主催にて安奉線有數の勝地高麗城趾觀光視察の壯擧を行ふ筈となつて居る
◇
林家臺派出所は豫ねて廳舍新築中の處此程完成したので四日午前十時より移轉式を擧行し、安東署より署長代理として大場保安主任が參列した

人事

▲井上信翁氏(地方事務所長)　滿鐵組合理事會議に列席の爲め四日朝赴連八日歸安の筈
▲吉村朝日小學校長　內地教育狀況視察の爲め五日出發した

鞍山

輸組現金廉賣デーの成績

鞍山輸入組合の現金廉賣デーは回を重ねる每に相當の成績を納めつゝあるが、九月二十七、八兩日行はれた第九回現金廉賣デーの成績は次の通りである
一、加盟店四十三名、此總賣上高六千四百六十六圓八十五錢(前月に比し千二百七十四圓七十六錢增加)平均一店當り百五十圓三十九錢(前月に比し二十九圓六十五錢增加)最高賣上店六百三十五圓
一、總賣上高の中拂賣現金賣の別　拂賣高金四千五百十五圓十六錢(六割五分八厘)　現金賣高金一千九百五十一圓六十九錢(三割二厘)

輸入組合業績 九月中に於る

輸入組合九月中の業績は左の如し
一、持分　組合員數七八名　口數二、三九一件　出資金一一九、五五〇圓　拂込高一一七、九四八圓
二、貸付　本月貸付件數二一三件　同貸付高七五、二八七、〇〇　同回收件數一九五件　同回收高七三、七九七、八六　本月末現在件數四八五件　同貸付高二〇〇、五六三、八六

外宮遷宮祭遙拜式

外宮遷宮遙拜式は五日午後七時から鞍山神社に於て執行されたが、參列者は官有志多數青年團員等で嚴肅であつた

內親王御降誕報告祭を執行

六日午後三時から神社に於て內親王御降誕報告祭が執行されたが官民多數參列した

營口

新皇女殿下御降誕奉告祭 きのふ營口神社て執行

內親王殿下御命名式當日の六日には營口神社に於て午前十時御降誕奉告祭を執行、領事、警察署長、地方事務所長、現役軍人、在鄕軍人分會長、小學校長一般代表者等の玉串奉奠ありて祭儀を終り後神酒を來會者に頒つた

双十節には支那側休業

十月十日の双十節には支那側官公署および市民は青天白日旗を掲げて祝意を表し休業することゝなつた關係上日本側に於ても當日は休業する旨告示した

輸組役員會 けふ商議で開催

輸入組合では七日午後七時から商議會議室に於て役員會を開き九月中に於ける業績および現金賣實行に關する件を附議すると

哈爾賓

守谷女史講演

栗栖圖書館長夫人の斡旋でキタイスカヤの知人宅に落ちついた守谷女史は午後一時からハルピン各機關の婦人團體の希望で文化協會に於て懇談會を開催し、午後六時から公會堂に於て滿鐵社會課、婦人團體の後援で講演會を開催し千本木女史の講演もあり盛會であつた

開原

匪賊出沒

三日午前九時頃開原縣八里鄕(開原附屬地を距る東北方約八支里)部落にモーゼルブローニング拳銃又は支那刀を所持する四名の匪賊現はれ、民家に闖入し現大洋百元を强奪し東方に向け逃走せりと云ふ 又、三日午後八時卅分頃馬仲河附屬地を距る東南方約二支里東大營部落に一名はモーゼル拳銃他は棍棒を所持し各自軍服を着用する五名の匪賊現はれ、同地農劉吉(六〇)方に拳銃を所持せる一名が威嚇發砲しつゝ闖入し他は外部にて見張り同家人を脅迫の上現大洋二十元、奉票六百元、夜具七枚外衣類數點を强奪し東方に向け逃走せりと云ふ

松田拓相通過

松田拓務大臣一行は五日十一時五十五分特急列車にて當開原驛通過に際し、松田拓相は下車し驛頭に於ける送迎の官民有志に挨拶會釋しつゝ南行せるが、佐竹支局長は五日付滿洲日報を贈呈した

清河鐵橋竣成

清河鐵橋(複線)架橋工事請負人吉川組にては架橋工事竣成せるを以て五日午後六時關係者有志を松鶴に招待し自祝宴を催した

弓道段級試驗

本年度弓道段級試驗は來る十日午後及び十一日午前に於て開原弓道場に於て擧行する事に決せりと、弓道段級試驗の爲め石原師範は來る十日八時五十五分第十三列車にて來開翌十一日十一時五十五分第十二急行列車にて出發の由

弓道部納射會

開原弓道部にては本年度納射會を六日午前九時より弓道場にて擧行

二宮憲兵隊長

二宮關東軍憲兵隊長は六日十一時五十四分着特急にて來開し憲兵分遣隊の檢閱を終へ、一葉に一泊翌日九時二十八分發列車にて鐵嶺向け出發

草刈氏の寄贈

草刈芳太郞氏は令息故泰助さんの忌明香奠返しに替へ開原小學校へ大形揭示板を寄贈したと

遼陽

松田拓相過遼

松田拓務大臣は五日十四時四十三分急行で遼陽驛通過湯崗子に向つた、驛頭には吉井領事代理、長山署長、師團司令部幕僚、田川衛戍病院長、其の他官民有志多數送迎した 拓相はプラットホームに降りて之等送迎者の挨拶を受け同五十分出發鞍山から千秋製鐵所長、松木鞍山署長、加藤實業會長、木下經濟研究會長、阪元理事其の他が出迎へた

松浦博士講演

元京都帝國大學教授松浦博士の生活改善講演會は社會係主催で八日午後七時から小學校講堂に於て開催すと

永井夫人死去

朝鮮銀行遼陽支店員永井讓三氏夫人のぶ子(三七)は豫て病氣の處藥石效なく四日午後三時死去六日午後四時禪宗興國寺に於て葬儀執行

人事

▲白鳥博士(遼陽醫院長)　五日急行で赴連
▲瀧川嘉一郎氏(遼陽校長)　五日急行で內地出張

第二回 滿日勝繼碁戰(北川氏二回)

先相先　先　秋元豐二郎氏　北川新平氏　(10)

●一八一イ五　○一八二は二の一の隣劫とる　●一八三リ五　○一八四はヌの四へつぐ　●一八五二の一の隣劫とる　○一八六チ十四　●一八七リ十五　○一八八劫とる　●一八九カ十一　○一九〇ワ十一　●一九一劫とる　○一九二チ二　●一九三チ十一　○一九四劫とる　●一九五ヨ十二　○一九六カ十三　●一九七劫とる　○一九八タ二　●一九九ト六
黑百九十九手終り(秋元氏中押勝)次は秋元氏對湯淺氏

愛慾の窓 (122)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

結婚(二一)

人々が立ち去つて行つてしまふと、白壁の天井の高い部屋は、妙に落莫とした靜けさに閉ぢこめられてしまつた。折々扉口の向ふの廊下をこそ〱と出入りする刑事達の跫音や、取つてつけたやうにひゞいて來るうつろな笑聲などが源公の耳にはひるきりであつた。間をおいてこーつと風のやうに聞えて來るのは、濠を越えて背後の土塊の上を通る電車のひゞきである。

源公は、椅子に凭れて、佗しさうにクギのあたつた洋袴の膝をかゝえながら、大きな欠伸をした。

――やり切れねえなあ、警察で病人の見張なんか！

と、彼は腕のうちで呟いたが、美知子はすや〱と穩かな睡眠に落ちてゐる樣子。

――隣が刑事部屋か？さういへばおれも時々この警察署の留置場の御厄介になつたことがある。

源公はつい先だつてまでの不良少年時代を回顧して、苦笑を洩らした。壁一重隣の刑事部屋に引張り込まれて、暇な刑事のなぶりものにされたこともあつた。

――懷しいやうな氣もするなア！それに今夜は妙にひつそり閑としてゐやあがる。小森警部の事議で、この警察もみんな出拂つてるのかな？

彼はそつと椅子から辷り降りると、跫音を忍ばせて、扉口に步み近づいた。病人もすや〱と眠つてゐる樣子であるし、少しの間ぐらゐ、部屋から廊下へ出てもかまふまい、さう源公は思つたのだ。で、廊下へ出ると、此度は隣の刑事部屋が覗いてみたくなつた。で、彼はあたりの氣配を窺ひながら、そして一寸の間なかの氣配に耳を澄ましてみたが、人氣もないらしく、ひつそりと靜まり返つてゐる樣子なので、把手を握つてそつと扉を細目に引明けてみた。

――おや！隼の龍吉がゐやあがる！

源公は呟いた。

「……おい！そこから覗いてんのは誰だ！」

龍吉の鋭い聲が飛んできたので源公は扉をぐいと引明けると、かまはず刑事部屋のなかへ飛び込んでしまつた。

室中を三尺の廊下の板敷で仕切つて、六疊間が二室向ひ合つてゐる日本間で、緣のない狐色の疊が敷いてある。窓際には机、火鉢、壁には鳥打帽や中折や外套やもぢりや、セルの袴などまでぶら下つてゐて、何のことはない安下宿か寄宿舍、たゞ窓に頑丈な金棒の格子が目立つので、警察署內の部屋だと思はれるきりである。

刑事達はみな出拂つて、がらんとした留守の部屋に、龍吉が一人つくねんと坐つてゐた。壁に、大きく影法師が落んでゐる。

「……ほう！源公ぢやあねえか！何しに來てる？また擧げられたのか？」

龍吉は、源公の姿を目の前に見出すと、懷しさうに微笑んで呼びかけた。

「……いや、おらアもうすつかり足を洗つてね、今ぢや、印刷職工のはしくれさ！小森警部を知つてるか？あの第二工場の文選見習工をやつてるんだよ！」

と、源公も懷しさうに圓黑な齒を笑み綻ばせた。

「フム、そいつあ感心だな……だが、こゝへは何しに來てるんだ」

と、龍吉は訊ねた。

「……おれより兄貴は何うしたんだ？」

源公は心配さうに訊ね返した。

「ふゝ、おれは……三保の感育院を脫けて來たんでな、ふんづかまつたのさ！近頃はおれも大したことはしねえや！」

龍吉は寂しさうに微笑した。

「……で、お前は？」

「おれはね、病人の張番さ！」

「どういふ病人だ？喧嘩の怪我人とでもいふのか？」

「……ちがふよ！猫いらずを嚥んだ奴さ！」

「何？猫いらずを……ぢやあ自殺未遂だな」

龍吉は膝を乘り出させた。

十月川柳課題

十月十四日〆切
「佛」　片岡四迷子選
「腹」　小倉蜂朗子選
◇用紙はがき各題別記◇一人一題五句限◇〆切守ること
滿日社文藝係

新刊紹介

▲書店少年(九月號)　東京市麴町區下六番町十番地平凡社發行、定價金十錢
▲電氣之友(第七一五號)　東京市京橋區南金六町五電氣之友社發行、定價金四十五錢
▲刀劍と歷史(九月號)　東京市外澁谷町若木一番地羽澤文庫發行　定價金五十錢
▲物語支那史大系(第六回配本)　續三國誌が收めてある(東京府豐多摩郡戶塚町下戶塚五十八番地早稻田大學出版部發行、豫約價一圓五十錢)
▲戰記名著集(第四回配本)　水野廣德大佐の「此一戰」及小笠原長生中將の「軍事談片」の二篇を收む(東京市神田區錦町一丁目十九番地戰記名著刊行會發行豫約品)
▲向上の少女(十月號)　東京市神田區一ツ橋通町二十一教育會館帝國文化協會發行定價金二十錢
▲ぬかご(十月號)　增大號で活氣溢る(東京市麴町區丸の內三ノ丁目十二番地ぬかご社發行、定價金七十五錢)
▲改造(十月特輯號)　六百頁近い大冊、評論に趣味に小說に清新の氣溢れ秋燈の下大に讀みごたへあるを思はせる、特に目だつは各篇に秋字め多いことでそれだけ讀者の興味を唆る(東京市芝區愛宕町四ノ六改造社發行定價金一圓)
▲新進傑作小說全集(大衆號集)　亞剌比亞人エルアディ外十二篇を蒐む(東京市麴町區下六番町一〇平凡社發行、豫約品)
▲婦人倶樂部(十月號)　有益な讀物として諸婚禮の座談會、心機一轉幸福に導く法肺病肋膜炎に偉效ある神靈湯療法、秋向きの可愛い子供編物、食療法と漢法治療の座談會、小說には菊池寬、中村、長田、山中、佐々木諸の大家が執筆し全く素晴しい出來榮えである(東京市本鄕區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社發行、定價五十錢)

夕刊
滿洲日報
十月六日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

新内親王殿下は『孝ノ宮和子』と申上ぐ
本日宮内省告示で公表

（東京六日發電）宮内省告示第三十八號
九月三十日午前六時十五分御誕生あらせられたる内親王御名を「和子」と命ぜられ「孝ノ宮」と稱せらる
昭和四年十月六日
宮内大臣　一木喜德郎

秋氣さはやかな皇宮で輝やかしき御命名の御儀
御宸筆の御名記御稱號を侍從長より恭しく御傳達

【東京六日發電】菊の秋に御健やかにも御肥立ち遊ばされた聖上陛下第三皇女様の目出度くも輝かしき御命名の御儀は、大内山の秋氣爽かな今六日天皇皇后兩陛下在す皇居に最とも嚴肅に又古雅な限りを盡して御擧行遊ばされた、皇居を渡る近侍の人の足音も

今日は喜びを 秘めて浮き勝ちに溢く此の中を御準備全く成つた、午前十時五十分には瀟洒な通常禮服に美々しく飾つた鈴木侍從長が白卓子一脚を置いた奧宮殿表伺候の間に參伺し、勅使としての大役を宮相を經て拜受した大高檀紙三折にされた御料紙には墨痕も一際鮮かに内親王様の御名記と御稱號が各一葉宛に認めさせられてあつた、畏くも天皇陛下の御宸筆の御名記御稱號である、おろそかには相成らぬと勅使侍從長は畏み謹みて菊花御紋章を白抜きにした紫袱紗包の右の櫃宮を宮相より拜すると恭しく捧持して式場に充てられたる

奥伺候の間に 參進、滑井皇后宮大夫を經て二度の大役奉仕に些かの光榮の晶體を見せた雅楽の竹屋女官長に授與、女官長は新皇女様の御枕邊に奉つた、御時正に秋の眞畫も近き午前十一時

宮中三殿の嚴な報告祭

御父陛下から御名御稱號の宮中三殿報告の儀は同時に神域の森閑と鎭寂境にある午前十一時本多掌典次長の御祭司にて行はせられた、式部官が宮殿から拜受した新宮様の御名の寫しを恭々しく捧持して賢所に參入詰所にて掌典次長に此の旨を告げて退下すると、既に掌典等に依つて清々しく鋪設された賢所には

御神燈神々し く揺らぎ時に目出度き丸物の神饌供奠せられ宮内勅奏任各二名並びに黒田、岡本皇后宮事務官木下侍從以下侍從等參列を終つて居た斯くて神域にとどろ／＼と響く神樂歌の中を本多掌典次長は第三皇女様の御名御稱號を祝詞に奏し終ると衣冠單姿に威儀を正した天皇陛下御代拜甘露寺侍從恭々しく神前に拜禮し次で此の日時に御除喪の皇后陛下御代拜として黒田皇后宮事務官續いて拜禮、次で參列諸員の拜禮あり皇靈殿神殿に及び同十一時再び奏せらるゝ神樂歌の中を退下御儀は滯ほりなく御終了になつた

神宮遷宮畫報（一日）
（上）川原の大祓式
（下）濱口首相の正式參拜

古式に則りて御浴湯を遊ばさる
森嚴なる讀書鳴弦

午前九時新皇女様は晴れの御命名を受けさせらるべく古式に則り浴湯を遊ばされた、宮中大奥浴殿に當てさせられた皇子の間浴殿は中央に檜の香かぐわしく漾ふ大盥を置かれ、なみ／＼と注がれた白湯は仄々と靄の如く殿内に立ち罩めて

瑞氣和やかに 滿ち滿つ平安の昔の御儀に據る大役を仰せつけられた光榮の諸役、讀書の三上參次博士、同控落合昌藏氏は衣冠單の裝束にて浴殿の簀外に候し聲高らかに讀み上げ新宮様の文運を壽ぎ奉れば、白木七五三の紅白の籐巻いた大弓を執つた細川立興子大給近孝子、同控本多正復子、清水谷實英伯も御殿近く候した、此の時皇太后陛下から賜つた純白の練羽二重の清々しき御産衣を召させられた最と健やかな皇女様は山﨑女官、梅林寺、阪田兩助産婦の御介添で浴殿に入らせ給ふ、此の時神秘的な「オウー」の掛聲も勇ましく惡魔退散の證を罩めた大弓の弦はゆたかに鳴らされて放たれ放たれする事二度、神秘的な雰氣は宮殿内に充ち漲り森殿裡に十時半浴湯の儀を終えさせられたのであつた、新宮様の御命名の儀も滯はりなく御終了になつたので、六日午前十一時半杉讀書頭は一木宮相と共に皇統譜中皇族譜に御名並びに御稱號を御登載御署名申し上げた

御袍衣 青山御所の御苑に埋納

此の朝御命名の御儀に先立ちほの白き朝まだき五時皇后宮事務官は新皇女様の御袍衣を納めた素燒の御壺を抱き參らせて靜々と内苑門を出で、櫻紅葉の落ち敷く御苑を自動車にて坂下門より青山御所に到り裏香亭の邊りに設へられた御埋納所に御埋め參らせた、若松一本を植ゑ石標には新宮様の御名御稱號御誕生の年月日を御記し申し上げた、此の邊には御父陛下を始め奉り秩父、高松宮、澄宮、照宮夫に故久宮様の御袍衣も納められてある、御苑を渡る朝風に露の數かる晋澁き中を事務官は宮城に歸つた

日曜閑話
フランスの新聞紙
ベルリン大學 田畑爲彦

（一）

現在パリーで發行されてゐる「ガゼット・ド・フランス」十七世紀の初めヴオルテール・デイドロ・ダランベール・ミラボーらが記者となつて創刊された最も古い新聞である。「デバ」も一八九八年に現れた權威ある新聞である。其後多數の新聞が現れたがマラーのアミ・ド・プープルブプーフのレゼ・ゴーデムーランのコルドリエ等は其の主なるものである。また一八四八年の革命にはラマルチンプールードン・アンファンタン等の記者がゐたが、その中でも一代の文豪ビクトル・ユーゴーあり、また經濟學者ジラルダンが「プレッス」新聞を創刊し、テオヒル・ゴテエも亦その記者であり、またフイガロもル・タンもその記者であり、同時に「デバ」の記者であつた。一八九〇年、大型の新聞が現れて新聞界の革命とまで稱せられた、ルソーのル・ジュルナールは專門の學者や政治家、操觚界の權威者などに執筆を依賴し一段と高い位置に新聞紙を置くことに努めたのである。ル・マタン紙も同樣の方針と計畫とを立て、フランス新聞界の兩雄であつた。

（二）

ル・マタンとル・ジュルナールとは共に現在發行部數約二百五十萬前後、前者は主小、中産階級に、後者は學究的な色彩を多分に備へ上層階級に讀まれる。この外に特に下層民に愛讀されるプチ・ジュルナールとプチ・パリジアンは共に三百萬を上下し、大なる力を持つものである、特にプチ・パリジアンは、パリーを訪ふ人の一度は手にせねばならん讀み物であらう。夕刊新聞の好一對としてル・タンとジュルナール・デバがある。發行部數八十萬と稱せられ、前者は舊教派、後者は新教派的色彩だとでも稱することが出來るであらう「フイガロとエコー・ド・パリー」とは共に愛國的、乃至保守派に屬する「ゴーロア」は王黨派の機關紙、ル・ラジカルは急進派でありレプユブリツク・フランセーズは進歩黨（ポアンカレーらの）のもので、アクジョンは獨立社會黨、ユマニテは聯合社會黨、ランテンルンは僧侶を嫌ひ、リブル・パロールはカトリツク教派でユダヤ人を嫌ふ點で特色がある。

このほかパリ・ミジやランフオルマション、アントランジアン等々があり、またユマニテなどの小新聞もある。英字紙としては英のデーリー・メールと米の紐育（ヘラルドおよびシカゴ・トリビユーンは共にパリ版である。

（三）

由來、フランス歴代の政治家には、新聞記者出身が非常に多い、クレマンソーがラ・ジュスチースを創刊し、ピジョン（クレマンソー内閣の外務大臣）がそれに健闘の筆を揮ひ、前の陸軍大臣ミルランや前の首相ヴイヴイアニらをも悉く部下を集めた。その後クレマンソーの失脚で一時廢刊、約十年を經て再びオーロールの主筆として彼の有名なドレフユース事件で正々堂々の筆陣を張つた。前首相ブリアンおよび前勞働大臣マルヴイーを始め一代の文豪ゾラもこの新聞の記者であつた。オーロールはその當時の思想界の重鎭となつてゐた。クレマンソーが當時の大統領ポアンカレーと政見を異にするや、新たにロンム・リーヴルを（自由の人）起し、歐洲大戰中この新聞を政府當局の檢閲が餘りに峻嚴なのに憤慨し今度はロム・アンシエーネ（束縛されたる人）と改題し。ポアンカレー内閣に反抗を試み、政府攻擊の論陣をなした。クレマンソーが再び首相となつたのでロム・リーヴルと改稱された。

更に新聞記者で政治家なるジョーレスは「プチツト・レピユブリツク」の主筆で、聯合社會黨を組織するに至つてその首領となりユマニテを創刊した。ジョーレスはもと／＼哲學者でありソルボンヌ大學の哲學講座に立つてゐたことがある。而して彼はユマニテを創刊して間もなく政敵の毒手に斃つて暗殺された。彼に代りルノーデルとアルベル・トーマの兩氏が主宰することとはなつた。この外にエルヴエはヴイクトアールを起し前外務大臣ピジョンはプチ・パリジアンに據り共に言論界に重きをなした。

パリー講和會議において嶄然頭角を現はしたタルジユーまた新聞記者として成功の基礎を作つた。氏はル・タンの外交論文を執筆し歐洲大戰前に代議士として政治界の第一歩を辿り、遣米特使として米佛親善に努力し、米國をして歐洲大戰に參加せしむるに至つたのである。彼はパリー講和會議に佛國全權の一人として、實際上の講和條件の一切をも起草した地位に置かれた、

ル・ジュルナールの軍事通信員として日露戰役當時、奉天で我軍に捕はれ、日本の人情、風俗を通信して名を知られたノードー歐洲大戰に軍事記者としてル・タンに其麗筆を揮つたピエール・ミルおよびプチ・パリジアンに露國革命の内狀を通信して耳目を聳動さしたクロード・アーネらは、その主なる人々であらう、

終りに特筆したいことは、フランス新聞の特長としてゐることは一般に社説よりも個人の署名論文が遙かに多く、また實際的にも社會全般から歡迎されてゐる、即ち社本位でなくして、新聞記者の人物本位になつてゐるのである、從つて大記者を有する場合は、その署名の論文によつて世論を動かせる故に、之を有せざる新聞は當然勢力が振はないのである。

松田拓相の製鐵所視察
今朝多數出迎裡に着鞍

【鞍山特電六日發】松田拓相一行は千秋製鐵所長、林地方事務所長の案内にて六日午前九時十九分着の列車にて官民有志、青年團、大分縣人會の出迎へを受けて來鞍した驛貴賓室において加藤實業協會長矢澤中學校長、日向小學校長、岡田守備隊長、林地方事務所長、山崎地方委員、堀不動産信託會社專務、太田瓦斯支店長、坂本輸入組合理事らの各代表者の挨拶を受け自動車にて製鐵所視察に向つた

今夜着連
七日の夕刻に歡迎茶話會

滿鮮視察の途次本夜八時半の列車で來連する松田拓務大臣の歡迎茶話會を田中民政署長、石本市長、大分縣人會其の他の發起にて七日午後五時半よりヤマトホテルにおいて開催することになつたので、一般縣人希望者は縣人會若しくは市役所庶務係まで申込まれたいと會費二圓、當日會場に於て申込まれるも可

撫順地方委員
當選した人々

【撫順特電六日發】地方委員選擧は五日午後十一時開票を終り左記の人々當選

得票	氏名
三六二	伊東熊次郎
三三三	岡本・象松
二九三	寺西奎之
二二七	坂本吉三郎
二一四	蜂谷文平
二〇六	藤田初市
二〇五	古賀
一八六	小池謙三
同	飯村憲吾
一八一	切山
一七三	磯端宗次郎
一六九	土方義世
一六五	西川清兵衛
一四九	後藤愛助
一四一	関
同	山本可熊
一一五	王

の七名である

達來諾爾方面で露支兩軍又も衝突
露西亞兵二十餘名捕虜となる
内に妙齢の美人二名

【滿洲里五日發電】昨夜達來諾爾入六粁鐵路方面で露支兩軍又復衝突し、支那軍の爲めに捕虜となつたロシア兵二十名（内二名は妙齢の美人）が護送されて來たが、露軍の内には多數の女子義勇兵あり勇敢に活動してゐると

周龍光氏
六日に着奉

【奉天特電六日發】周龍光氏は本六日着奉の豫定であるが、來奉の目的は臧氏と對露問題打合せの爲めかたがた目下來奉中の顧維鈞氏の聽訴調査の爲めであると

新しい排日材料に
鐵嶺事件調査

【北平五日發電】周龍光氏の奉天行の目的が鐵嶺事件の眞相調査に在る事は周氏自身の明言せる處だが、今や日支條約交渉開始されんとする際アジア局長たる周氏が進んで調査の衝に當るのは條約交渉進展の上に日本攻擊の一材料たらしめんとするもので、王正廷氏は相當の用意を以て周氏に嚴密なる調査を命じたものと傳へられる、而して本事件は反日論者に好題目を提供し濟南事件解決の今日最も新らしき排日宣傳材料として既にぼつ／＼各地に現はれ出した模様である

租税收入減少
三千餘萬圓

【東京六日發電】明年度歳入見積りに關し大藏省主税局に於ては五日午後二時より會議を開き精細なる調査を遂げたが、租税收入は本年度豫算八億九千二百萬圓にして三千餘萬圓の減收は免れぬ見込みであると云ふ、尚最後の決定は本月末となる筈である

人事

◆中華基督教青年會觀光團（一行二十一名）六日午前十一時出帆の御丸にて上海へ

天氣豫報

七日（曇り）驟雨模様後晴れ北西の風
日出五時五四分日沒五時二九分
滿潮前零時三〇分後零時四五分
干潮前六時五五分後六時三五分

けふの仇し雨

……◇常盤橋にてうつす◇

皇大神宮遷御の大儀
けふ御滯りなく御終了
外宮遷御翌日の儀を以つて
森嚴、崇高を極む

【宇治山田六日發電】外宮遷御の翌日の御儀は本日午前六時大御饌奉奠の儀を初めとして新宮の御前に嚴かに執り行はれた、早朝三條西大宮司以下神官奉仕して新宮に海の幸、山の幸を供進し續いて午前十時奉幣の儀が行はれた、第一皷の合圖によつて前日と同じく束帶に明衣を着け木綿鬘又は木綿襷した久邇祭主宮、三條西大宮司、熊谷少宮司以下神官百六十餘名及び勅使九條掌典長以下は神宮齋館の前庭に參集、第二皷で參進の列をとゝのへ續いて第三皷を合圖に先づ九條掌典長は奉納の幣帛を奉じて參進、祭主宮以下神官之に從ひ、第二鳥居外にて大麻御鹽に依り

清めの儀あり

玉串行事所にて幣帛を辛櫃より高案に移し、勅使以下は太玉串二枝を執つて進み、幣帛の案は權禰宜が之を舁つぃで內玉垣御門前の正中に安んじ諸員は中重の版に着く、かくて勅使は進んで同御門前に御祭文を奏し太玉串奏奠の儀あつて後權禰宜は再び案を舁つぃで內院の東寶殿の御階下に据え祭主以下同じく內院に參入東寶殿の前に列立されゝば、禰宜東寶殿の御戶を開き幣帛を權禰宜より受けて之を殿內に奉安し御戶を閉ぢて諸員中重の版に退き、大宮司は御鑰に封を附けて辛櫃に納めて奉幣の儀を畢り一同八度奉拜の後退出、この時板垣御門前に整列した儀仗兵は敬禮のラッパを吹奏し諸員は更に多賀宮を遙拜して退下したが、勅使以下並に祭主、大宮司、少宮司、禰宜二人、權禰宜三人、宮掌二人は五丈殿にて饗膳の儀を行ひ十二時全く御儀を畢へた

古物渡の御儀
三條西大宮司ら奉仕

次いで午後二時三條西大宮司以下神官奉仕して古物渡の儀が行はれ、古殿に奉納してある幣帛御神寶を新宮の西寶殿に移し奉りかくて夕刻には新宮內玉垣御門前の神樂舍にて御神樂及び秘曲奉奏の儀が行はれ勅使祭主以下參列して、これを以て外宮遷宮の御儀は芽出度く終了を告げさせられる

又もや支那部落民
皇姑屯で鮮農毆打
剩へ公安局に拉致せんと企つ
我警官隊現場へ急行

【奉天特電六日發】最近支那人と鮮人との衝突事件の絕へ間ない折柄又もや五日午後五時ごろ皇姑屯奉平道部落に於て鮮農許根（？）は支那部落民に毆打され重傷を負はされ剩つさへ公安局に拉致されんとせる事件あり、これがため領事館警察から警官オートバイによつて現場に急行し該鮮人を漸く取り返しなほ加害者を引致目下取調中

わが聯合少年團
積善大演習
けふ東京全市に亘つて

【東京六日發電】日本聯合少年團では今回文部省の社會教育總動員の趣旨により本六日積善大演習を擧行した、即ち東京市少年團中から選拔の二百名は今朝八時半九段大村銅像前に集合、小橋文相代理下村局長の訓示を受けたのち靖國神社に參拜し直ちに積善演習に取掛つたがその任務は

第一班　鐵道奉仕隊、兩國、飯田町、上野等に行き地方から上京した人の案內、荷物運搬をする
第二班　市內巡邏隊、市內を巡邏し外症の病者を手當し動植物愛護を爲す
第三班　自轉車淸掃隊、自轉車で神社佛閣に行き其處を掃除する
第四班　特別隊、一切市長の命で特別任務につく

等でその他年少團員は市內各公園に出掛け入園者の性別及び員數等の調査を行つた

我練習艦隊
紐育着
市長主催の觀迎宴に臨む

【ニューヨーク五日發電】野村海軍中將の率ゆる日本練習艦隊乘組手候補生の兩艦は四日午後當港に入港した、二艦はグバナーアイランドを通過の節二十一發の皇禮砲を放しつゝ港內に進みノースクーパーに投錨した、當地駐在內山總領事は野村中將に歡迎の辭を述べた、兩艦の幹部諸將校は本日市公會堂に於ける市長主催の歡迎宴に臨み合衆國第三艦隊司令長官ルイス、ドデアイザアー司令官を訪問する豫定で、尙八日には當地各所を見物しウエスポイントの陸軍士官學校を見學する筈である

女を目方で競賣
野蠻なアフガン國
デブは三百圓位で羽が生え
細いのは二十圓位が關の山

◇…アマヌラカーンを追拂つて自ら皇位に即いた新王ハビブラ・カーン（へ名はバチヤ・サカオ）は前身が水汲男であつたと噂されるだけに素行も修らず人民の間にサツパリ德望がない、殊に貧しい農民から容赦なく租稅を取立て男子は强制的に軍隊に召集されるなどの理由から怨嗟の聲が各方面から起る始末、近頃はさすがに無鐵砲のハビブラ王もこの點に氣がついたと見えて旺に農民の氣嫌取りを始めた。

◇…その一つは人民のお祭り騷ぎを大に奬勵したことである、現在首都カブールを始め各地では無禮講のカニバルめいた騷ぎを毎週一回位の割でやつてゐるが最近カブールでハビブラ軍のハザラ族征服凱旋祝ひをやつた時の催しは野蠻とも何とも文明の今日他國では見られぬ程度の圖に振つたものであつた。

◇…それはハザラ族を征服した際生捕つて來た妙齡の處女二百六十人の競賣を行つたことである、これはバチヤ・サカオ一流の妙案でこれに依つて人民を喜ばせ同時に貧しい政府の財政を多少とも潤すことが出來た。この競買で最も賣口のよかつたのは肥つた美人……それは元來アフガン人の趣味として瘦身柳腰の女性を悅ばず近代の丸ポチヤ、寧ろデブ君に近い女性を歡迎するからである。

◇…だからその美人競賣市に於ても二十貫以上のデブさんになると三百圓位で羽が生えて飛ぶやうな賣行を示したが細いのになると高々二十圓位が關の山、それで國庫の儲けが二萬四千圓とあつてハビブラ王はホクホクもの。日本で賣口の乏しいデブ婦人は須らくアフガンに移住すべしである。

◇…因にハザラ族はアフガンの西部地域に居住する蒙古族の一種で人口六十萬餘、バチヤ・サカオの皇位簒奪には最初から大に反對するものとして知られてゐた（アフガニスタン郵信）

あゝ無情、けふの雨
折角の催物お流れ
アテが外れ待構へた人々大落膽

一日中降り續かう

◇……けふの日曜に心なしか秋雨しとしとと降り續く、二三日前までは秋の日にしては少し暑過ぎると思つてゐたが急に冷出した「くつきり晴れた秋空の下、けふこそ吾れ等が日」と待ち構へてゐた人々はみんながつかり、全滿陸上選手大會を除いては柳樹屯遠足會も小學校の各運動會、さては家族打ち揃つての郊外散策等々はオジヤン。

◇……秋雨に一入のわびしさを感じさせる。さても氣紛れな罪つくりの秋空よ。さてけふのこの冷氣、この雨について大連觀測所では今日一日中は小雨を交へた曇り空です、明日も亦餘りよくありません、まづ曇り勝ちの小晴れとなればいゝ方です、しかし低氣壓も東へ出まして、餘波だけですから大したことはありません、しかし一雨每に寒くなつてゆきます。

羅馬尼內相
狙擊さる
被疑者一名捕ふ

【ブカレスト五日發電】ルーマニア內相アレキサンダー、ブアノーデ、ヴオイヴオダ氏は本日午後三時半自動車上にて狙擊を受け彈丸は窓硝子を粉碎したが內相を始め車內の者は皆無事であつた、暗殺計畫者と目せらるゝ者一名は直ちに捉へられたが右はゴルゲンベルグと云ひヤツシー地方出の男である

伊太利皇儲
御婚儀
明年二月に

【ブラッセル五日發電】ベルギー皇帝の第三皇女マリージオーベルト殿下との御婚儀は來年二月を以て取行はせらるべしと拜承す

田中男追悼會
きのふ莊嚴に

故田中義一男追悼會は大連防長會並に沙河口山口縣人會、在鄕軍人會主催のもとに五日午後五時半から若草山西本願寺において執行、參列者百餘名に達し僧侶の讀經についで防長會及び山口縣人會代表田邊滿鐵理事、在鄕軍人會代表大連分會長岩井勘六氏、新聞關係者代表としての津上善七氏その他の弔詞朗讀あり、一同燒香して同七時莊嚴裡に閉會した

帝展出品總數
八千廿點に達す
愈よ十六日から開催

【東京六日發電】來る十六日より開催の第十回帝國美術院展覽會の出品搬入受付は五日夜十二時締切つたが各部の點數は一部日本畫二千百二十點、二部洋畫四千四百三十點、三部彫塑三百二十點、四部美術工藝千百五十點、總計八千二十點の多數である、七日より各部とも鑑査を開始し入選發表は九日（彫塑）十日（美術工藝）十一日（洋畫）十二日（日本畫）である

駐露英大使內定

【ロンドン五日發電】英露國交恢復につきモスクワ駐在英國大使としてケンウオーシー氏を任命する事に內定した

電車の衝突
降雨でブレーキ利かず
けさ朝日廣場において
三名負傷す

六日午前七時四十五分ごろ大連朝日廣場に於て中央公園に向つて進行して來た五號系統（一〇八號）電車が同廣場停留場で停車すべきところ雨のためブレーキをかけても停車せず惰力のため約五米突も前方に辷り一號系統軌道に車體前部を突き出して停車した爲め寺兒溝に向け進行して來た一號系統（一〇七號）電車に側面衝突し、五號系統電車の車掌臺に乘つてゐた信濃町一六二星出かた車掌作田統治（二〇）はソレが爲めに跳飛ばされて右耳および顳と前額部等數ヶ所に治療一週間を要する打撲裂傷を負ひ、一號系統電車に乘つてゐた聖德街三丁目一七五眞邊かたベンキ職芝光世（？）は右前額部ほか數ヶ所に治療五日間を要する打撲傷、同沙河口劉家屯ペンキ職張得順（二？）は前額部その他に治療一週間を要する打撲裂傷を負ふた、なほこれがため車體を破損し五號系統電車は約六十圓、一號系統電車は約百圓の各損害を蒙つた

包裝荷造改善宣傳用の
ポスター標語懸賞募集

來る十月二十日より滿鐵鐵道部主催にて開催される第二回包裝荷造展覽會開催に際し左記要項に依りポスター並に標語の懸賞募集を行ふ。

◇ポスター（包裝荷造改善宣傳上有効なる考案をなすこと）
一、寸法　橫一尺三寸、縱二尺　用紙、字體、圖案、彩色等隨意
一、賞金　一等金五十圓一人　二等金三十圓一人　三等金十圓三人　選外佳作金五圓四人

◇標語（包裝荷造改善に關するもの）用紙は郵便はがき一人一枚　語句調隨意、都々逸、川柳等にても宜し
一、賞金　一等金二十圓一人　二等金十圓一人　三等金五圓三人　選外佳作三圓四人

一、締切と宛先　十月十日締切　△宛先滿鐵鐵道部營業課又は滿洲日報社總務部、原稿は一切返附せず

應募原稿は鐵道部營業課、興業部商工課及び滿洲日報社にて審査を行ひ十月二十日より開催の荷造展覽會に陳列する。

滿鐵鐵道部營業課
滿鐵興業部商工課
滿洲日報社

珍魚展覽會

大阪教育品研究會の大村氏は來る八、九の兩日午前八時から午後五時にかけて市社會館に於て實物鯱ムササビ等珍しい研究品を陳列して展覽に供すと團體無料一般會費十錢

詐欺突出さる

大連千代田町一二双盛印刷所內無職孔昭正（二？）はこの九月初めごろ北大山通り一三正和號內趙英明かたに到り趙に對し共同で商賣すべく約束し資金として金五十圓を出資せしめたが、孔は該金を受け取るや間もなく姿を晦ましたので、趙は心當りを搜査中五日午後一時千代田町で孔と出會はしたので取押への上詐欺犯人として大連署に突き出した

北落家のおめでた

外海洋行和田猪三郞氏長女エツ子孃は大連神明高女出の才媛であるが、今度田淵紋次郞氏夫妻の媒酌により江商株式會社靑島支店在勤北落孝三氏と婚約成り來る十一日大連神社にて擧式、午後五時より實濃町滿月にて披露宴を張る

コドモページ

童話　愛の力（四）

武藤一枝

その後で先生は、熱い頭を冷しながら、今のことを考へて居りました。

「あゝ、悪かつた。あんなに叱つて、濟まない事をした」先生は、大へん後悔して、明日でも、俊夫にあやまらうと思ひました。

×

俊夫は夢中で家に歸つて來ましたが、ふと氣がついて見ると、學校を出た時、持つて出た、手工箱がありません。あゝ、あれを無くしたら……。俊夫は氣絶する程驚き悲しみました。きつと電車から降りるとき置いて來たのだ。あゝ、どうしやう、どうしやう。先生が買つて下さつたものを。どうして僕はこんなに馬鹿なんだらう。

俊夫は、餘りの悲しさに、何も彼も忘れて夕暮まで泣いて居ましたが、何氣なしに、戸外へ出て、あてもなく歩いて居りました。その中に俊夫はいつのまにか、賑やかな町の角に立つてゐるのに氣がつきました。俊夫は、涙で曇つた眼に虹の樣に見える、夜の町の灯をじつとながめて立つて居ました。

「おい。君どうしたの？」突然、誰かゞ呼びかける聲に、ハツと氣がついた俊夫は聲の方を見上げますと、ロイド眼鏡をかけた學生らしい樣子の少年が二人立つて居ます。

俊夫は默つて居ますと、二人は

「ねえ、君、そんなに、つゝ立つてたつて仕樣がないや。おや、君××小學だねえ、やあ、それぢや僕らが、もと居た學校だ、丁度いゝ。友達にならう。ね、さあお出で」と誘ひます。

「何か困る事があるなら、きつと僕らが助けるよ、さあ一緒に來給へ」と代る〴〵親切さうに誘ふので俊夫は、煙に卷かれて、ぼんやりしてゐると、中學生たちは俊夫の手を引いて歩き出すのです。その中に三人は或る活動寫眞に入りました。俊夫は二人に手を引かれてゐるので、逃げる事も出來ず、一緒に活動を見て、大分おそくなつてから、外へ出ました。二人は俊夫の、住んでゐる所や名前を聞いて、最後に俊夫の心配してゐるわけをたづね

「では、明日の朝、今の活動寫眞館の前に來てゐ給へ。僕らが、その三圓八十錢の手工道具を買つて上げるからね、きつとだよ。ナニ學校など一日ぐらゐ休んでもいゝさ」と言ひました。俊夫は、何だか心配になつて、胸をどき〳〵させて歸つて來ました。

そして、その夜、俊夫は床の中で考へましたが、どうも自分が今晩した事は惡い樣だつた。學校など一日も休んでは吉田先生に濟まない、あれを無くした事も先生に話してあやまらうと決心しました。

日本橋小學校の創立二十周年記念式のあつた日に行はれた聯合遊戲會（上）と亡き職員兒童の慰靈祭（下）

教育

兒童遊園とそのプラン……（一）

關東廳體育研究所主事　山本壽喜太

兒童遊園を設けよと云ふ叫びは、現代に於ける市民一般の輿論である。私は茲に本紙を借りて、其設計について現時如何なる風に考へられてゐるかを御紹介したいと思ひます

一、兒童遊園の概念

設計を述べんとするに當つて、其意義とか目的と云つた樣な概念について述べることは一見無用のことの樣であるが、如何なる概念をもつて兒童遊園を見るかと云ふことは直ちに其設計の上に露はれて來るので、簡單にこの點に觸れ次いで其設計を述べることとしたい。

兒童遊園とは何ぞや！と云ふことは時代と所とによつて幾分其意義と內容とを異にするであらうが、現代都市の立場から見れば「兒童をして非衞生的にして危險なる雜沓の地域より逃れしめ、其の心身の發育に必要なる「遊び」を總ての兒童に自由平等に營ましめむがために施設せられたる土地であると云ふ風に見られてゐる樣である」名稱は我國では多く兒童の遊園と呼ばれてゐるが、近年體育遊園、兒（幼）童運動場、幼童遊戲場と云ふ樣な名稱も現はれるに至つた。アメリカでは母性や乳兒のためにしたこの種の施設に對して、マザース、エンド、ベビース、プレーグラウンドと云ふ言葉を使ひ、十歳以下の幼年者に對してはチルドレンス、プレーグラウンドと稱して居り、十歳以上十四五歳位のものゝ使用するものについては、ボイス（ガールス）プレー、グラウンドと云ふ風にプレーグラウンドと呼んでゐる。

名稱は遊園と稱するも、運動場又は遊戲場と呼ぶも一向差支えなく、又公園課などに於て公衆を引きつけるための公園の一部分としての兒童遊園であつても兒童保護事業として公園以外に設けられたる兒童遊園であつても、近代都市の密集生活に基因して子供の遊び場がなくなつたから（或はなくなることゝ見越し、或は新都市に最初より必要として造つたものにしても）安全にして自由に伸び〳〵と遊べる遊び場所と、遊びを營ましめむがために設けられた兒童のための一種の運動である。

遊びとは何ぞや、兒童遊戲の主目的が兒童に遊びを營ましむるにありとすれば、遊び（プレー）とは如何なるものかと云ふ事、即ち遊びの概念を明らかにしておく事が又遊園の概念を明瞭ならしめる上に必要となつて來る譯である。遊びの概念を明らかにせむがためには、其起原、特質、教育との關係、それに包含さるゝ活動範圍等種々の點に觸れなければならぬが茲には只遊園の概念を明らかならしめる意味だけに於て取扱つて見たい。

遊びについては古來幾多の哲學者、心理學者によつて種々の研究が發表されてゐるが、現代に於てはギユーリツク氏の研究に多く信が置かれてある樣である。氏に從へば「遊戲とは他から強いられたものでなく、吾人が精神自體の滿足を求めむがためになされるところのものである」即ち自ら欲求したる自發活動にして、この內に自己を表現するものである。其場合プレーヤーの有する理想と其環境の如何とは、其品性を善くもすれば惡しくもすると云ふ品性に對する強き形成力を有し、其力極めて強く如何なる困難の條件の下に於ても之を抑止する事は不可能である。其遊戲亦斯く嬰兒より老年に至り、國の文野を分つことなしである。其特性即ち遊戲精神は「吾れを忘れしむる熱烈さ」であり、其精神こそは世の仕事を樂々となさしめ、又高き藝術的完成も、偉大なる發明もこの精神に於てなされるものであると見なされてゐる。斯くて自然は豐かなる遊びを兒童に與へて、其心身の發育を助長してゐるのである。實に兒童生活の大部分は遊びであり、遊びは其生活である。かつては遊びを以て惡戲をなし、時間の浪費と見なしたが、現代に於ては家庭でも學校でも如何に良く子供を遊ばしめるかと云ふ點に、其保護教養の眼を向けなくてはならなくなつて來る。

ニドメノ　大チヤンノタンケン（114）

ハルミチ作　ジラウ畫

クワイチユウデントウノ　ヒカリハ　コヤノ　イリクチヲ　カルク　テラシマシタ。」ソコニハ　ヒトリノ　ドジンガ　タツテ　ヰマシタ。ソシテ　ソノ　ドジンノ　ヒタビ　カラハ　チガ　ナガレテヰマシタ。」

大チヤンハ　ギヨツトシテ　オモハズ　ウシロニ　サガリマシタ。オヂサンモ　ビツクリシタラシク　テツパウノ　ヒキガネニ　テヲ　カケマシタ。ソノトキ　ドジンハ　バタリト　タフレタヤウスデス。

大チヤンハ　フシギニオモツテ　モウ一ドクワイチユウデントウデ　テラシテミルト　ドジンハ　コヤノ　イリクチニ　タフレテ　クルシサウニ　ウナツテヰマス。オヂサンハ　ツカツカト　ソバニ　チカヅキマシタ。」

童謠　あかしや

大廣場小學校三男　熊井義彦

すゞしい秋の
風がふく
うらのあかしや
大ゆれだ
「ひら〳〵と」
葉がおちる
今にはだかに
なるでせう
白いきれいな
あの花も
又來年
さいてくる
いやな毛虫が
糸ひいて
風にふかれて
ぶらんこ
うつかり下に
いつたなら
チクリと毛虫に
さゝれます
ほんとにあかしや
あぶないな

白墨の粉

▲大連日本橋小學校では十月五日の午前九時から創立二十周年の榮ある記念式を擧げ正午にはかあいゝ子供達の樂しい聯合遊戲會が開かれ面白い餘興などがあつたが此の喜びの日にも涙の一場面があつた▲それはかうした樂しい日にも遇はず懷しい學び舍を捨てなつかしいお友だちとわかれて花の齡のまゝ淋しく此の世を去つて行つた小さな魂のための慰靈祭である▲祭壇は運動場の一隅に設けられた。そして此の日祭壇に祭られた魂の數は學校の歷史が古いだけに七十八名といふ多數であつた▲これらの死亡兒童について同校の記錄をしらべて見ると、一番死亡者の多かつたのは猩紅熱の流行した大正三四年と流感の猖獗を極めた大正七八年とで之を月によつて見ると十一月十二月といふ滿洲の最も寒い時節が案外少くて時候の最もよい暑の五六が非常に多いといふことである

新刊教育書紹介

▲理科教育（十月號）　地質鑛物雜講、機關車の話、電燈を發明した、エヂイソン翁、魚の色と斑紋、その他研究、理科少年圖書報等（四十錢、東京市小石川區雜司ヶ谷町八七理科教育研究會）

▲學校美術（十月號）　眞正圖畫の時代來る、歐米の美術教育テープ畫の描き方、ひねり人形の技法、幼年圖畫教育その他（三十錢東京市下谷區上根岸學校美術協會）

平安異香 (131)

葉多默太郎作　中一彌畫

鳩を賣る男 (二)

捕繩はもとより一條や二條ではない、周圍八方から投げられる捕繩二三十條、それが、手繰こんでは投げ、手繰つては投げするので息をつく遑もない。

いかに夢之助に超人のやうな神技と膂力があるといへども、八面六臂の怪物でない以上なやまされないわけにはゆかなかつた。

一口の太刀さへあれば――であるが、棒では繩を斷ち放すことが出來ない。で、この時夢之助のとつた手段は、敵の捕繩の分銅を掴み、これを巧に操つて雨と飛びかゝる捕繩を敵の捕繩に絡ませるのだつたが、捕繩の數には限りがないので夢之助は苦戰である。

漸く疲勞の色が濃くなつて來た。

汗が、目に滲れ入るのに困つてゐるやうだつた。もうよからう――」と源八郎は思ふ。

ずつと進んで、捕棒を構へた前陣の輪の中にまじつてじつと夢之助を見た。

そして左右の配下に、

「おい」

といふ、目は夢之助につけたまゝだ。

「前へ進め、一足で打込める所へまで出ろ。わしが足搦みを投げるから同時に押へてしまふのだ」

四五人が棒を捨てゝ、夢之助の背後へ這ふやうにして忍び寄る。

源八郎は捕繩の防ぎに懸命になつてゐる夢之助にじつと瞳を凝らせながら、腰を沈めて、三尺の捕棒の中ほどを掴んで上段に振かぶり、呼吸をはかつてゐたが、サッと左足が後方へ引かれたと同時にブンと唸つて手を離れた捕棒、車のやうに這ひながら夢之助の足下へ――

「あつ」

と夢之助だ、どうすゝ遑もなかつた。棒に足を捩れてばたり膝をつく。

もとより、その隙を脱さず四五人の配下が猛虎の勢ひで躍りかゝり、前陣の捕杖隊が一齊に驀進したのだが、その時捕杖隊の二三人が同時に

「ワツ――」

と叫んで倒れたのは全く意外

つた。

天から降つたやうに、突然現はれたのは夢之助と同じ風體に同じ鬱金頭巾の何れを何れとも看分け難い二人の男だつた。

二人は白刃を提げてゐる。パラリズンと左右を斷つて一太刀に二人を斬る、わつといふ騷ぎだ。

「曲者――」

と、捕吏が陣を亂して駈つける。そして二三合、火花のやうな鬪鬪があつたが、

「退け」

といふ源八郎の指揮に從つてさつと退く。そして再び蕭卷の圓陣だ。

鬪鬪は賊を逸する虞がある――其時、圓陣の中心に三つの鬱金頭巾がぴつたり背を合せてゐた。

「誰だ、おぬしは？」

夢之助が背中へ訊く。と

「女面の小太郎」

と一人がいふ。

「おぬしはわかつてゐる、も一人が誰だ？」

「春光どんだ」

女面の小太郎が代つていふのだつた。

「宮部さんか、何故こんな所へ連れて來たのだ、馬鹿な奴、危ないではないか」

「いや、主領、私が無理について來たのです。許して下さい」

「いけない。お前さんは客人だ」

「いや、主領の一類に加へて頂きたい、生命にかけて誓ひます。一生あなたを離れません。善惡にかゝはらずあなたに從ひます、許して下さらなければ、今こゝで腹を切るばかりです。他に生きる道のなくなつた私です。さあ乾兒だといつて下さい」

夢之助の人物には既に傾倒し盡してゐる春光だつた。たゞ幸のことを賴みたいために一味に加はるのだといふ風に思はれたくなかつたゝめ、今まで默つてゐたのだ。

するとゝ夢之助は云つた。

「よからう。今からおぬしはわしの手足だ。乾兒だ」

きはどい所で親分乾兒の誓ひが出來た。

◇◇此村大吉◇◇ (松竹妻プロ映畫)

本所に根城を構へ、旗本鬼神組に對抗し、其の名を江戸八百八町に唱はれる旗本五人組の頭領此村大吉が頽廢し切つた暴魔的生活の中にあり乍らも、僞友の仇を求めて取りまく捕吏の中に急流の腕前を見せる、妻三郎一流の亂鬪劇、七日より帝國館にて上映

噂話

フオツクスの上海支店長が七日の船で來連▲其の爲「第七天國」が一時延期となつて「サンライズ」の方が先に入るらしい▲酷

給屋ア　ノケロフ氏も近頃は
飴りよい　ーが出ないと見えて▲コン　ツトファイトの「笑ふ男」を押賣的に持ち步いて居る▲帝國館の「浪花小唄」は明日から上映されるが▲其の唄の唱ひ手にはカフエー、エジプトあたりから二三人來るらしい▲常設館向きでない「キングオブ、キングス」は双葉幼稚園が主催で協和會館でやると云ふ噂がある

内親王御命名― お祝の御晩餐會

天皇皇太后兩陛下出御遊され 昨夜豐明殿に於て

【東京六日發電】御七夜御命名の當夜秋冷迫る六時から豐明殿で天皇、皇太后兩陛下出御の上御祝の御內宴を催ふさせられた、此の日秩父宮、朝香宮以下各皇族並に妃殿下二十餘方御禮裝で五時二十分頃より參入あらせられた、之より先き四時五十分皇太后陛下御參入皇子室に御肥立も御見事な內親王樣と初の御對面殊の外御滿悅遊ばされた、斯くて六時一木宮相以下直接奉仕した宮內官以下各女官百四十餘名豐明殿に參入、御內宴は晃々たるシャンデリアの下に諸員感激の裡に輝かしき御晩餐會を終らせられた

謹んで訂正

昨夕刊皇室記事中「御袍衣」とあるは「御胞衣」の誤植につき謹んで訂正致します

佐分利公使 南京へ 昨日上海出發

【上海六日發電】佐分利公使重光上海總領事一行は今朝九時發南京に向つた、支那側は公安局長等多數見送り儀仗兵堵列し軍樂隊は君ケ代を奏した

濱口首相歸京

【山田六日發電】兩宮遷御の大任を無事奉仕した濱口首相は、六日外宮で記念撮影をなしたが、午前十時五十七分山田發名古屋に一泊の上七日午後零時五十八分名古屋發歸京する筈

御名御稱號の御出所は禮記 宮內省發表

【東京六日發電】宮內省發表
御名和子、稱號孝ノ宮其の御出所は禮記に
孝子有二深愛一者必有二和氣一、有二和氣一者必有二愉色一、有二愉色一者必有二婉容一

此上もなき御目出度き御名 三上參次博士謹話

【東京六日發電】三上參次博士謹話
御名御稱號の出典禮記の文字を拜見すると此の上もない御目出度い文字でありまして、殊に御女性と致しましては最も宜き文字と思ひます、昔の御同名の御方は皇族御出身の方には全くありません、唯德川家康公の孫で後水尾天皇の妃であらせられた東福門院が御名を和子と申されましたが、皇族御出身でもなく時代も數百年の昔であります、又御名を同ふさせらるゝと申しても東福門院は誠に御怜悧な幸福な方で、和子の御名は誠に結構と拜察致します

護照制限問題 警察の證明必要

【ハルビン發】支那側では交渉署の撤廢後奧地を旅行せんとする外人に對し發給する護照に制限を加へたが、これは地域による護照を全然發給せぬ意味ではなく今後護照發給地域に於て到着又は通過の際、支那官憲の證明を必要とし、同時に警察署に於て其の到着せることを屆出ればよいといふのである

全世界の平和期待

英首相新聞記者に語る

【ワシントン四日發電】マクドナルド首相はフーヴァー大統領と會見後英大使館に引揚げたが直ちに同大使館に押寄せた新聞記者百名と會見した、記者中には多數の婦人記者もあつたマクドナルド首相は滿面に笑を湛えつゝ左の如く語つた

何はさて措き今朝ニューヨーク到着以來受けた米國市民諸君の絕大なる歡迎を深く感謝する、先般來兎もすれば英米同盟と云ふ如き噂をするものがあるが、余は斯かる思想を排斥する、余の期する處は英米兩國間に於ける確乎たる諒解を基礎とし今日以上更に溫き友誼關係を樹てんとするにあり然も素より此希念は獨り英米兩國間のみに對してでなく期する處は全世界の平和にある

英米間の協定を得る基礎に到達

マクドナルド首相と會見後 スチムソン長官語る

【東京特電六日發】ワシントン五日發電=マクドナルド首相の訪問を受けたのちスチムソン國務長官は、本日の會談にてマック首相と完全なる諒解を得る基礎を得たとて左の如く語つた

マ首相と余とは隔意ない懇談の結果英米間の問題の協定を得る基礎に到達した、今日の會見は自分にとつては光榮ある記憶として何時までも余の心中に育んで行きたいと思ふが、同時に余が余の將來の任務をよく諒解するのによい助けとなつた

三巨頭打連れ キャンプへ

日曜一日山間に於て 鼎坐會談するか

【華府五日發電】今早朝來多數の訪問客に多忙を極めた英國首相マクドナルド氏は、英國大使館の午餐會に臨んだ後午後二時半愛孃イシュベル孃を伴ひホワイトハウスに到着正式訪問の挨拶をなしたる後直ちにブルーリッヂのキャンプへ出發した、フーヴァー大統領とマ首相とが相列んで自動車に乘り大統領夫人とイシュベル孃とは又他の自動車に同乘した、一行は英米兩國巨頭に加ふるに國務卿スチムソン氏とマ首相の秘書アウンシタート氏と大統領は醫師丈けで斯くてフーヴァー、マクドナルド、スチムソンの英米三巨頭は六日の日曜一日を山間のキャンプに於て鼎坐會談を試みるであらう

米國大官を順次に訪問

【ワシントン五日發電】英國大使館に旅の疲れを休めた英國首相マクドナルド氏は今朝米國副大統領カーチス氏を訪ひ其の案內で議事堂を一巡した、次いで大審院長タフト氏を訪問したる後國務省にスチムソン長官を訪問約一時間に亘り會談する處あつた、縊つて英國大使館午餐會に臨んだが、マクドナルド首相は多忙の中にも米國々民の歡迎に對しステートメントを發し深厚なる謝意を表明した

周氏の赴奉は對內的打合

六日奉天に向つた 郭同氏哈爾賓で語る

【ハルビン特電六日發】東鐵問題はソウエート關係は第二として現在は南京政府の東鐵に勢力を加へんとする運動が露骨となり、これに對し奉天政權が如何なる對策を講ずるかゞ問題となつてゐた、その意味において南京外交部はアジア課長周龍光氏の對露問題につき張學良氏を訪問することは意義あるものであり、且つその協議は露支交渉を解決につき南京政府は急ぎつゝありと傳へられハルビン滯在中の郭同氏は周氏の招電により五日二十二時半發列車で奉天に向つたが、氏は露支交渉は東三省として地方的に開議交渉すべき性質のものでなく、且つソウエートの代表も決定してをらぬから周課長の張學良氏訪問は對外關係についてゞはない、即ち對內問題の方面に關する露支問題の打合せであらう、たゞ問題は東鐵は

東三省の東鐵 であると考へるとは根本の誤りであらうすべては周氏と會見したのち今後の方針を決定する、なほ陸夢熊氏とは四日會見したが東鐵問題の解決については歷史的事實によつて行ふべきとの意見であつた

と語つた、然し東北政權としては若し南京政府が東鐵について積極的の勢力腐蝕を試みる際は斷然たる處置を講ずる意向である

治外法權撤廢を强調する眞の魂膽

日支條約交渉に利用か

【南京五日發電】領事裁判權撤廢につき支那側は關係列國と共同會議開催を希望し列國の同意を求め居るが、列國は年內開催は不可能だと廻避してゐるので王正廷氏は左の如き作戰で遮二無二其の主張を貫徹せんと畫策してゐる、即ち双十節に各國代表が南京に集まるを機會に正式共同會議開催を提議し、若し容れられねば第二の處置として上海臨時法院改組に關する列國會議の劈頭支那側は其の會議を法權會議とする旨提議する、列國が夫に反對せば第三の策として明年一月一日から治外法權撤廢を一方的に斷行する旨聲明すると云ふのであつて、支那側は法律的準備の如きは一夜作りでも作り上げると意氣込み居り、支那が法權撤廢を强調する眞の魂膽は日支條約交渉を控へて法權撤廢で日本を先づ槍玉に擧げる爲め、佐分利公使の來任を機とし殊更に騷を大にし日本に迫らんとするに外ならず、日支交渉は劈頭から難關に逢着するであらうと見られてゐる

市政局

設置を命令

【ハルビン發】濱江市政籌備處にては着々市政局開設の準備を進めつゝあるが、ハルビンに於ては既に籌備處內の組織を了り事務を執つてゐる、蔡運升處長は右に就き語る

道尹公署が撤廢され交渉署も全部外交關係は中央又は地方省縣政府の手に於て事務を取扱ふことになり、籌備處としては各縣に市政局を開設しこれを統轄するので既に必要なる地方には命令を發した

尙市政局は各縣に必ず組織され法權回收の曉は先づ市政局管轄內を開放する肚裏であると

ダリバンクの債權回收を許さぬ

不法極る支那官憲

【ハルビン發】ダリバンクの閉鎖に伴れ債權の殘務整理に關してドイツ東方借款銀行支店が其の事務を引繼ぐことになつたことは既報の如くであるが、何市政管理局長は治外法權を撤廢した國家のものが銀行を開設せんとする時は地方長官の許可を得べきであるとの理由から借款銀行の債權回收を許さず、且つ合法的にダリバンクを一時閉鎖したものに對しても今更の如く不認可の指令を出してゐる、處が其の內幕を探査すると斯うした五月蠅い問題が發生した原因はダリバンクの債權回收のため其の債務者の一人である穆爾堂が市政管理局の市會員であるために何市長を突ついてダリバンクの閉鎖は違法であると進言し、遂に何玉芳氏から張行政長官を動かしたもので穆氏はダリバンクに約三十萬元の債務を有してゐるため、これを多少でも回避せんとしたカラクリであつた、內容が判明すると實に馬鹿氣たものであるが、斯うした不正義が官憲の間に依然として介在してゐるとすれば治外法權を撤廢したものはよい面の皮であると云はれてゐる

湖南の夏斗寅氏も反蔣通電を發す

改組派に參加を決意

【漢口五日發電】湖南省衡州に駐屯する第十三師夏斗寅氏は昨夜反蔣通電を發し張發奎氏等も改組派に參加の態度を明かにした

日本・世界及滿洲

滿鐵社員俱樂部における 那須皓博士講演要旨

五日午後四時半より滿鐵社員俱樂部に於て社員會主催の那須皓博士の講演會が開催された、聽衆約五百名、非常な盛會であつた、博士は上村社員會幹事の紹介にて登壇「本講演に對しては資料其他何等の準備なく今日諸君に申上る事も全く一個の旅行者としての所感に過ぎない」と前提し約二時間に亘り「日本世界及滿洲」の題下に該博な國際政局に關する知識を傾けて「明日の滿洲」を展望し博士專門の人口食糧問題の見地から明快なる論斷を下して聽衆に深き感銘を與へ同六時半散會した、講演要旨左の如し

▼…今日世界において兩極端をなす國は露國と米國である、米國は今や繁榮の頂點にある、世界に於ける富の六割、自動車の八割を所有し勞働者は自分の自動車を驅つて工場に通ひ、或は數億の資金を集めて勞働者自身の銀行を設け又は諸會社の株を買つて株主となる等曾て獨の經濟學者ゾムバルドが曰へる如く社會主義の發展する餘地無き國の如く觀られる

▼…之に反し露國は今や窮乏のどん底にあるかに見える、モスコー、レニングラードで觀察した所では物資の乏しく國民の困窮してゐることは見るも氣の毒な有樣である、然し之は一個の皮相な觀察であつて一歩現在の露國の貧弱なる生活の根柢を觀き見るならばロシアは將來米國に恐るべき生產力を發揮すべき國と云ひ得る、率直に云ふならば露國民は今日三杯の飯を二杯にして國民の消費を削り外國より必要な機械器具を買入れゴスプラン等の遠大な計畫の達成に努力してゐる自分はモスコー國立大學の熱心な生徒、襤褸服を着た露國婦人の瞳の中に潑剌たる大きな建設的な力の動きを感銘した、米國と極端な對照を爲す露國こそ將來米國を押へる國である

▼…顧へつて日本は如何?ヤンキーの忙しさと能率偏重の倣た東洋の米國の前途は如何?それは明瞭な指導的精神なき思想的混沌時代にある、極端なアメリカ化傾向と現制度否定のロシア化傾向の對立……凡ゆる方面に亘つて革新改革が必要とされてゐる、わけても人口食糧問題の見地からはその解決の鍵を握る支那――の重大性の正しき意味を認識し確乎たる對策を樹てねば我が民族の膨脹は困難であらう

▼…歐米先進國は何れも今や人口增加率の低下に惱んでゐる、增加しつゝあるものはスラブ、蒙古人種のみである、近き將來に於て滿洲を中心に三個の民族的勢力が三巴となつて相觸れるだらう、而して將來の世界史は此處より綴られるだらう、日本は傳統的國民の統制力、團結を基礎として「正を踏んで懼れず」世界文化に貢獻する國際主義と大和民族使命遂行の愛國主義の調和の上に國際正義に對する確信を以て世界に呼びかけねばならぬ

雨を冒して製鐵所を一巡

鞍山における松田拓相

【鞍山特電六日發】松田拓相は岸秘書官、松田書記官、淺見、小島の兩囑託、高崎屬を隨へ關東廳よりは西山財務部長外二名、滿鐵より神鞭理事、松島農務課長を同伴して來鞍し數臺の自動車に分乘上野警部補の指揮する警備自動車及びオートバイを先頭に嚴重なる沿道警備の中を製鐵所に到り、應接室において千秋所長の約一時間半に亘る製鐵事業及び鉄鑛一般作業についての詳細なる說明を終始傾聽し、その間松田拓相はいろ〳〵質問を發するところありそれより玄關において記念撮影をなした後折からの降雨の中を製鐵所構內を一巡し、車中にて說明を受け午前十一時臺町滿鐵俱樂部に引上げ此處にて製鐵所各幹部及び地方代表と午餐を共にした

鞍山官民の盛んな歡迎會

午後二時九分出發 大連に向ふ

【鞍山特電六日發】臺町滿鐵俱樂部で午餐を終へた松田拓相一行は午後一時四十分より小學校講堂における官民合同の歡迎會に臨んだ出席者三百名にて林地方事務所長の案內で會場に入れる拓相は、所定の席につくや林所長市民を代表して歡迎の辭を述べたるに對し、松田拓相これに應へて開宴、最後に千秋所長の發聲で松田拓相の萬歲を三唱、次いで拓相の發聲で鞍山市民萬歲を三唱し盛會裡に同二時半閉會、それより實業會堂に於ける大分縣人會の歡迎會に臨み、多數見送りをうけ三時九分發大連に向つた

拓相の講演をラヂオ中繼放送

會場入口には擴聲器を設備

本社主催の松田拓相講演會は現任閣僚として初めての來滿であり且つ外地關係を統轄する主務大臣として雄辯宏辭を以て聞ゆる松田拓相より直接にその該博なる識見の一端を聽き得るといふところから聽講を希望する向き非常に多く會場の收容定員を超過すること二倍の多きに達した盛況であるが、右の申込みに對しては當初の募集條件に依り申込書の先着順を以て聽講者を決定し五日附を以て夫々發送を了したが、入場し得ざる聽講希望者のために會場入口附近にラヂオの擴聲器を取つけ講演を廣く聽取し得ることにしたほか、演壇前にマイクロホンを設備し中繼放送を行ふことゝなつたので、拓相の獅子吼はラヂオにより非常に廣く徹底するであらうと信ずる、また會場である協和會館の椅子席は千五十餘脚よりないので先着順によつて着席されたく、それ以上の人は廊下その他に於いて聽講を願ひたい

滿鐵社員に拓相講演

六日二十時三十分着列車で着連する松田拓相は八日午前九時より滿鐵社員のため協和會館に於て講演するに決定、事務に差支へない限りは出來るだけ聽講されたいと、尙同日午前十時より執行の豫定であつた殉職者追悼會は拓相講演終了後に繰延べられ多分十一時頃になるであらうと

講演時間變更 午後四時半開始

松田拓相の講演時間は八日午後四時開始の豫定であつたが、拓相滯連中の日程の都合上午後四時三十分より開始のことに變更したから此點豫じめ御承知を願ひたい

拓相日程一部變更

拓相の在連日程の中八日神明高女視察の後に中央試驗所視察が追加された

大連記者團と會見

大連記者協會は來連した松田拓相と八日午後三時から大連ヤマトホテルにおいて會見する筈である

間島は大豊作

【間島特電五日發】間島の農作物は打ち續く好天氣のため成熟頗るよく收穫期に入つた昨今愈々大豐作の見込み確實となり農家は喜びに滿ちてゐるが之がため龍井市場の穀價は下落一方で四日の如き一夜の內に一斗二圓十錢の白米が一圓六十錢に一圓八十錢の粟が一圓五十錢といふ大暴落を來した

埠頭廣場の交通取締

永久的標識設置

大連埠頭前の廣場は從來より自動車馬車步行者等で混雜し時に定期船發着の際など交通取締上甚だ困難な點があり豫て徹底的整理の必要に迫られてゐたが今回愈々永久的標識を設置して整理する事となり五日午後寺田水上署長自ら立會ひ埠頭事務所員等と自動車置場步行者道を設定繩張をしたが手荷物取扱所側一帶を車馬置場とし步行者道路は埠頭ビル側に定められてあるが從來步行者が往々取締警官の制止をきかず車馬道に入る者があつたが今後嚴重に步道通行を嚴守されたいと

棉花の自家採種

實施方法通牒

滿洲棉花栽培協會では昭和五年度に於ける棉花自家播種用の優良種子を採種せしむるため神田內務局長の手を通じ各民政署支署管內の棉花栽培業者に對し自家採種實施の方法に就き各々指導を爲すべく各民政（支）署に通牒を發した、其要領は左の如くである

一、播種量 二支畝以上の棉作者にして自家播種を希望するものは其の收穫量の內より昭和五年度に於て播種すべき反別に相當する種子量（反當二十斤）を限度とし栽培を契約せしめたる上採種せしめ、其の他は凡て當局の指定場に於て販賣に付せしむること

二、繰棉 滿洲棉花栽培協會は本年七月十九日開催の棉作協議會に於て決定したる棉花自家採種用の繰綿作業を左の條件を以て滿洲棉花株式會社に委任提出せしむ

イ、會社は支部と協議の上適當の個所に繰綿機を備付け支部監督の下に自家採種に限り繰綿を爲すこと

ロ、繰綿機の備付及修繕は會社の負擔とすること

ハ、會社は翌年二月末日迄に終了する如く繰綿を爲すこと

ニ、本年度繰綿手數料は實棉一片に付金二錢とすること

三、自家採種臺帳 各支部に於て會別自家採種臺帳を作り十月二十日迄に各會別集計表を本部に提出すること

四、種子の保管 自家採種を行ひたる種子の保管に關しては特に遺漏なき樣注意を與ふること

ロイド・ヂヨーヂ氏靜養

【ノッチンガム五日發電】自由黨首領ロイド・ヂヨーヂ氏は當地にて開かれた自由黨全國大會に出席中の處四日風邪氣味あり熱高く脈搏が異狀であつたので醫者は氏に絕對安靜を命じた、五日朝の經過は良好なる方である

ばいかる丸船客

【門司特電六日發】ばいかる丸船客牛野英一郎、富岡孫次郎、清野謙次、山出三平、谷川善治郎、吳啓范、齋藤鐵司、高山要三、志摩安次郎、中島勝、弟子丸□造、田口修治、大久保德之助、屋井淺藏、小松伊太郎、島田才二郎、古田泰三、矢島泰助、牟澤金吾、宗像金吾、中井重一、不破治、福田萬太郎、渡部清、福井長三郎、札幌運輸事務所主催鮮滿視察團體二十三名、函館運輸事務所主催同卅一名

關東廳辭令（五日附）

大連常盤小學校訓導を命ず 丸キミ子
大連大廣場小學校勤務を命ず 大津チエ
金州公學堂南金書院勤務を命ず 大楠ハルヨ

安樂椅子

吉田、郡田兩巡査の遭難は大連では珍しい事件であるが、それでもこの事件で一般の警官達が可なりショックを受けた事は爭はれない▲早速その足許につけ込んだのが生命保險屋連中で、巡査さんたちは最近出ても入つてもうけまはされ閉口してゐるとの話ソレで一番困つてゐるのは旅順の警官練習所であるが殉職警官のある每に保險屋サンが押しかけ▲「貴方も何時死ぬかも知れないから……」てな調子で勸められるので內地から來たての練習生達に臆病風を吹つ込み大いに士氣を沮喪せしめると云ふので▲頭を痛めた當局は今後保險屋サン達の役所出入を斷然禁止したと

雜穀禁輸に惱む北滿經濟界

八木總領事より抗議

【ハルビン發】支那側が去月七日突然食糧雜穀の輸出禁止を布告し東支は貨車配給を停止した問題は其後一ケ月を經過せる今日未だ何等の解禁乃至辦法も講ぜられず行惱みの狀態であるが、八木總領事は右に就き

公文書を以つては屢々支那當局に交渉をしてゐる、大體穀類の輸出禁止に關しては其の布告を示達する前にあらかじめ通牒をせねばならぬ期間があり、其れを無視して突如輸出禁止をしたるので支那側當局の誠意ある回答を求めつゝある次第で、文書だけで徹底せぬとすれば直接交渉もする考へ、理窟はヌキにして經濟的方面から之れも考慮すべき性質のものなれば出廻期に際して充分支那側の誠意を要求する方針で目下交渉中である

と語つたが、これに就いては邦人特產商のみならず自國特產商も亦大打擊を受け、若しこの儘解禁が行はれぬ場合は北滿經濟界は破產狀態となるであらうと云はれてゐる

高倉山の麓なる神域に 豐受大神宮の御遷宮式

神代さながらの莊重なる御儀 五日夜御滯りなく行はせらる

【宇治山田五日發電】豐受大神宮遷御の儀は五日夜高倉山の麓なる神域にいとも嚴かに取行はれた二日以來の秋雨は昨夜より霽れ紺碧の空は神都を蔽ひ神々しさ限り無し、午後正八時宮掌の瑞垣御門下に於て御へ奉る鷄鳴三聲と共に九條掌典長は正殿の御階の前に進んで嚴かに出御を三聲奏請され、こゝに畏くも神儀は饌風、手袋、肩巾を着けた大宮司、少宮司、禰宜に奉戴せられ、純白の絹を張り回らした行障、絹垣の内に入らせられて

二十年間鎭まりました本殿

を出御遊ばされた西の新殿迄御道筋には神儀の廊下を設へ白布の御道敷を敷き前陣の宮掌二人、松明の役四人に續いて御楯二枚、御鉾二竿、御弓二張、菅御翳一柄、紫御翳一柄、金銅造御太刀一柄、蠟色鞘形御太刀一柄、紫御蓋一具の御裝束、神寶捧持の神官が進み、次いで伶人が森嚴極まる御道樂の神樂歌を奏しつゝ進めば掌典の警蹕に次いで勅使九條掌典長は嚴かに大御前に先行し、權禰宜二十人が奉仕する純白の行障、絹垣の内に神儀が静々と進ませ給ふ、神儀出御と同時に遠近の庭燎は一齊に打消され御行列前後の松明のみ神代ながらの闇を照し道樂の音幽かに響いて崇高、森嚴極まりない、絹垣の後には菅御笠をかゝげ、鏡形御の久遷祭主宮之に續かれ、錦御太刀一柄、御胡籙三腰の御神寶に次いで御火の役四人、宮掌二人が殿りを承はり瀧口首用、安達内相以下の供奉員は内玉垣御門前から之を供奉し、板垣御門外は御行列の前後を儀仗兵が守護し奉る、かくて

神儀新殿に入御遊ばされゝ

ば前陣、後陣、供奉の諸員は正殿の階下東西に列立し、參列諸員は新宮板垣御門内の所定の位置に着き再び召立文に從つて捧持の御裝束神寶を殿内に奉納し諸員殿に着けば殿内の御扉を撤し、大宮司、少宮司は伶人の奏樂の裡に御扉を閉ぢて勅使は御階下に進んで再び御祭文を奏申せられ、かくて遷御の儀は滯りなく畢らせられたので大宮司はその旨を勅使に告げ諸員中重の版に退き、大宮司は御鑰に封を附けて辛櫃に納め、奉仕供奉の諸員は奉拜八度拍手兩端の後退下し、參列諸員も恭々しく拜禮の後退出、一同

多賀宮遙拜所に於て別宮の

遙拜をなしてこゝにめでたく外宮遷御の儀は畢らせられた、時恰は午後十時を過ぎ、御儀畢るや新宮の參拜に先きを競ひ神前にぬかづく民衆の群は内宮と同じく敬虔眞摯を極め菊花御紋章入りの高張庭燎は參道の白砂にあかあかと照り映えて參拜の群はいつまでも絶えなかつた

外宮遷宮祭遙拜式

大連における

大連神社、沙河口神社の外宮遷宮遙拜式は五日午後七時より各境内に於て二日の内宮遙拜式と同じき式次もて嚴かに行はれ、太しき眞柱おしたて木蔭に搖らぐ釣篝火は明々と神机、幣帛を映し多數參列者は一筋に誠心籠めて遙拜した、大連神社に於ける主なる遙拜者は次の如し石本市長、田中民政署長、藤根滿鐵理事（總裁代理）田中市會副議長、藤井、富田、吉野各民政課署長

けふ高松宮 御手術遊ばさる

鹽田博士執刀のもとに

【東京六日發電】盲腸炎の御症狀で御靜養中の高松宮殿下は侍醫の進言により畏き邊りの御裁可を得て六日帝大鹽田外科に御入院あらせられたが本日拜診の結果、御健康の都合で七日朝急狀突起物の御切開を申し上げる筈で御手術に際し萬全を期し鹽田博士執刀の際は斯界の權威佐藤三吉博士、佐藤侍醫頭、入代侍醫、大貫海軍醫務局長等御立會申し上ぐる事に決定した

滿洲でも公私經濟緊縮の運動に着手

來る十五日ごろ委員會を開いて 漸く成つた計畫案

戰時好況時代に浸潤馴致された浮華放縦の弊習は今尚容易に革まらず國民精神の弛緩は國内產業の萎微貿易の不振と相俟つて經濟國難の深憂は識者を俟たずして知るべきものがあるといふので、現政府は曩に聲明を發して一般國民の自覺奮起を促し擧國一致消費を節し冗費、浪費を排して國民經濟の根基を養ひ以て他日

躍進の素地

を作るやう高唱した、爾來漸く公私經濟緊縮の實を擧げつゝあるが、今回更に該運動の計畫、宣傳、實行促進の機關として中央に公私經濟緊縮委員會を、道府縣に地方委員會を置き國策貫徹を期することになつた依つて關東廳に於ても滿洲公私經濟緊縮委員會並に同地方委員會を設立することゝなり委員會規則案及び

緊縮運動に

關する計畫案が作成されたので十五日頃委員會に附議したるうへ實際運動に着手することゝなつたがその要綱は次の如きものである

一、委員會事務所は内務局地方課に置き公私經濟の整理緊縮を圖り國力の充實を期するものを目的とす

一、役員は神田局長を會長とし委員に旅大兩市長、同兩民政署長地方課長、滿鐵重役及各部長、商議會頭、市會議長、大連、滿日兩新聞社長等を推し幹事若干名を置き尚必要なる職員は會長之を命ず

一、地方委員會は主要なる地方に設け委員長、委員、幹事、職員を置く

一、經費は補助金と寄附金を以て充て、關東廳及滿鐵が支辨のこと

なほ緊縮運動の方法計畫は新聞雜誌や實業、教化、婦人等の民間各團體と聯絡を圖り學者、實業家その他篤志者の協力を求むること、金解禁、國際貸借、列國の財政、公債、國富並に消費經濟改善等に關するポスター、冊子の頒布、映畫の作成利用、講演會

講習會等々

を開催すること、寺院、教會、劇場、活動寫眞館其他に於ける多數集合の機會を利用して公私經濟緊縮に關する趣旨の徹底を圖ると共に緊縮に關する施設をなし其の利用を一般に推獎すること、國產品の使用を獎勵すること等である

准優勝戰に滿倶勝つ

朝博記念野球戰

【京城特電五日發】朝博記念野球大會第三日目の遞信局對滿洲倶樂部戰（准優勝戰）は五日午後四時半より京城球場に於て遞信軍先攻にて開始六A對四で滿倶軍の勝利となり六時閉戰した

	回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿倶	得點	3	1	1	0	0	1	0	0	A	6
遞信	得點	0	0	0	2	0	1	0	0	1	4

海原氏宅を家宅搜査

海原元代議士留置さる

【東京五日發電】東京地方裁判所檢事局岩田檢事と山口豫審判事は五日午後二時半海原清平氏宅を搜査し書類其他證據品を押收し四時過引き上げた海原氏は七日檢事局にて取調べを受くる筈

【東京五日發電】鐵道疑獄事件で檢事局の取調を受けた元政友會代議士海原清平氏は午後一時十分一先づ警視廳に廻され同所に留置された

日獨對抗競技成績（第一日）

得點、日本34――ドイツ36

三木、百十米ハードルで新記錄

【東京五日發電】明治神宮外苑に於ける日獨陸上競技成績左の如し

百十米ハードル

一着 三木義雄 十五秒一（日本新記錄）

二着 ワイス

三着 島三郎

四着 トロスバツハ

スタートに於てトロスバツハ三木、島、ワイスの順であつたが三木五臺目でトロスバツハに平行六臺目で抜きワイス最後より三木に迫り島三位となる一二着の差四米

砲丸投

一、ヒルシュフエルト 十五米五一（日本新記錄）

二、ワイス（十三米七九）

三、高田靜雄（十三米五二）

四、齋藤與衛（十二米八六）

ヒルシュフエルト二回目に十五米五一を出し超人振りを示す興味はワイス、高田の競合であつた

二百米

一着 エルトラツヘル 二十一秒八

二着 吉岡德隆

三着 西巖

四着 ウイツヒマン

吉岡百米迄先頭でリードせるも百二十米頃よりエルドラツヘルこれを抜いてゴールに入る西は最後にスパートせるも力走して三着

棒高跳

一、西田修平（三米九〇）

二、ウエゲナー（三米八五）

三、織田幹雄（三米八〇）

四、ケツヘルマン（三米四〇）

八百米

一着 ベルツアー 一分五十八秒四（日本國際新記錄）

二着 エンゲルハート

三着 岡田英夫

四着 濱田常盛

一周目岡田、ベルツアー、エンゲルハート濱田の順なりしもベルツアー、エンゲルハート二周目より力走して先頭に立ち其儘ゴールに入る

五千米

一着 北本正路 十五分三十秒八（日本新記錄）

二着 津田晴一郎

三着 ディクマン

四着 ボルツエ

ボルツエ北本、津田ディクマンの順にてスタートし二千米位より北本スピードを出し津田ディクマンを押へ日本一二着を占む一、二着の差百八十米

瑞典式リレー

一着 日本チーム

（百米、ウイツヒマン、二百米エルドラツヘル、三百米、スルツ四百米ベルツアー）一分五十七秒四

二着 日本チーム

（百米西巖、二百米大澤重憲、三百米吉岡隆德、四百米岡田英夫）

得點

	百十米高障	砲丸投	二百米	棒高跳	八百米	五千米	瑞典式リレー	計
ドイツ	4	8	6	4	8	8	3	36
日本	7	3	5	7	3	8	1	34

佛機搜査

懸賞附で チ、ハルに不時着陸か

【ハルビン特電六日發】パリ東京間無着陸飛行のコスト操縦の佛飛行機は二十九日ノーウシビリス通過以後、行方不明でソウエート飛行協會では發見したものには懸賞金を與へる旨發表した、チ、ハルに不時着陸したとの報ザリヤ紙によつて報道されたが、フランス領事は未だ確報なき旨を聲明した

訪日佛機不時着陸

【ハルビン五日發電】勞農新聞ザーリア紙着電に依れば訪日フランス機は四日午後三時十五分チチハルに不時着陸したと

全滿洲對全京城庭球試合無勝負

五日京城運動場に於て擧行

【京城特電五日發】朝博記念軟球試合全滿洲對全京城第一回戰は五日午後二時より京城運動場に於て開始前半京城軍優勢を續けたが後半に至り滿洲軍の力闘凄じく兩軍優退二組宛を殘して六時十五分遂にドロンゲームとなつた、戰績左の如し

▲一回戰

滿洲			京城
（前澤 大石）	四―三	（鄭 劉）	
（大高 溝口）	〇―四	（中川 渡邊）	
（吉丸 下重）	二―四	（張 鄭）	
（川久保 高木）	〇―四	（黄 野副）	
（石川 太田尾）	四―三	（山西 大河内）	
（大串 中村）	二―四	（鄭 朴）	
（臼井 關谷）	四―三	（秋山 井野田）	
（落合 北堀）	三―四	（洪 孫）	

▲二回戰

滿洲		京城
（前澤 大石）	一―四	（中川 渡邊）
（石川 太田尾）	四―二	（張 鄭）
（臼木 關谷）	四―三	（黄 野副）
（石川 太田尾）	四―〇	（鄭 朴）

寫眞説明

きのふの全滿陸上競技選手權大會

世にも奇怪な女人國物語

時折のバッカス祭には男性の燒肉をシャぶつて亂痴氣騷ぎ

【メキシコシチイ郵信】メキシコの北部カリフオルニア灣にある前人未踏の秘境チブロン島研究の壯擧を遂行したドイツの探檢家フエルナンデズ氏は最近世にも奇怪な同島の女人國物語をメキシコ諸新聞に發表してゐる。

◇

右によればチブロン島の土人セラ族はアメリカ、インデアンの一種族で一切白人との接觸交渉を避けて來た結果數世紀來種族の純潔を失はず殊にその原始的風を今日迄も維持して來た、同族は近年約五千人から漸次減少して僅か四百人になつて了つたが、この種族の間に於ける不思議な傳統こそ女人專制の一好適例といへよう。

◇

男子は極端なる彈壓を蒙り勞働者乃至は僕婢階級として辛くもその生活を保つ有樣で如何なる權利も有せずその子女の教育に關しても一切容喙を許されない、この小種族に君臨するのは同じく女である が國政の運用に當つては國内の老婆連から成る諮詢機關長老會議の支持を得ざるといふのだから笑はせる。

◇

この女人國に於て特に顯著な事實は元氣な健康そのものゝ樣な若人が多いことだが弱さうな嬰兒は出生後直ぐ絞殺して了ふといふのだから無理もない、專制階級の女人どもは時々バッカス祭（酒神祭）を催し男子の燒肉をしやぶつて亂痴氣騷ぎを演ずるといふ。

太田選手優勝す

【東京特電六日發】フエリツクスタウエ五日發電によればフエリツクスタウエ地方ローンテニストーナメントにて我が太田芳郎選手は決勝戰において前オツクスフオード大學花形選手イー、シー、ピータースを破つて優勝したスコアー左の如し

太田 六―一、六―〇 ピータース

早明第一回戰 明大惜敗

八A對七にて

【東京五日發電】早明野球第一回戰は五日午後二時半より神宮球場に於て新田、三谷兩氏審判明大の先攻にて開戰八A對七と大接戰を演じ明大軍惜敗し四時五十五分閉戰、バツテリー明大、鬼塚、八十川、戸來、中村（峰）手塚、早大小川、松木、多勢、伊丹

一回裏にて早大水原三壘にある際伊丹の遊飛低投で生還△二回裏早大三原の中堅左安打を野手振く間に二點を入れ△三回表明大鬼塚安打田部四球鈴村犧打吉相二飛に鬼塚生還△六回表明大無死滿壘に角田二壘横に安打吉相生還枡犧打鷲尾生還米澤安打鬼塚の四球にて手塚を押し出し田部三壘を強襲し角田生還▲八回表明大二死後枡三壘に安打米澤右翼二壘打後中村（峰）安打に二點を得八回裏早大は四球連出に無死滿壘三原の遊飛失伊丹の中堅安打水上二壘打矢島犧飛に五點を入れ△九回表明大遂に點をなさず怨みを吞む

軍事訓練の査閲日割

州内各中等學校以上の本年度軍事訓練査閲は左記日割にて參謀長三宅少將並に同高野中佐出張の上施行するに決定した

▲廿一日工科大學▲廿六日旅順一中▲廿八日大連一中▲廿九日大連二中▲卅一日大連商業

訪米露機不時着陸

【クレーグ（アラスカ）四日發電】訪米露國機は當地附近に不時着陸し乘員十一名は徒歩で今日當地に着いた機體は無事である

カナモジ會總會

カナモジ會大連支部總會は七日午後六時より吉野町東京美容院三階大連商工會にて開催、高尾氏の講演ある筈

けふのラヂオ

昭和四年十月七日（月曜日）

自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、謠曲（松風）觀世流渡邊與十郎

三、三曲（秋の曲）尺八菅井一童 三味線富森大檢校、箏高木夫人

四、筑前琵琶（臺灣入）法日山田中旭師

五、義太夫（菅原傳授手習子屋の段）太夫野田利玉、三味線竹本佐太夫

六、支那唄（賣馬）唄那月紅、師付徐月亭

七、料理獻立

八、天氣豫報

九、ラヂオ體操